

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

<第43週>

手足口病の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-8

<マイコプラズマ肺炎>

第40週以降は定点当たり報告数が1.00を超えた状態が続いており、第43週の定点当たり報告数は1.20と前週よりも増加した



病原体情報
P.9-14

インフルエンザウイルス 2011/12シーズン／麻疹ウイルス 2011年



速報
P.15-16

三重県における集団発生事例から分離されたAH3亜型インフルエンザウイルス



海外感染症情報
P.17-20

インフルエンザ



感染症の話
P.21

<今週はお休みです>



読者のコーナー
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(43週)
P.22-27



43週のデータ
P.28-40



発生動向総覧

<第43週コメント> 11月2日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核347例

3類感染症

コレラ1例

感染地域: インドネシア

細菌性赤痢8例

菌種: *S. sonnei* (D群) 8例__感染地域: 東京都2例、国内(都道府県不明)1例、フィリピン2例、カンボジア2例、キューバ1例

腸管出血性大腸菌感染症37例 (有症者24例、うちHUS なし)

感染地域: 国内36例、米国/メキシコ1例

国内の感染地域: 福岡県5例、鹿児島県4例、大阪府3例、長崎県3例、千葉県2例、東京都2例、長野県2例、秋田県1例、福島県1例、茨城県1例、群馬県1例、石川県1例、兵庫県1例、広島県1例、愛媛県1例、高知県1例、熊本県1例、宮崎県1例、不明4例

年齢群: 2歳(2例)、3歳(4例)、4歳(2例)、7歳(1例)、10代(3例)、20代(6例)、30代(5例)、40代(5例)、50代(3例)、60代(3例)、70代(1例)、80代(1例)、90代(1例)

血清型・毒素型: O26 VT1(12例)、O157 VT1・VT2(12例)、O157 VT2(5例)、O18 VT2(1例)、O91 VT1(1例)、O103 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O145 VT1(1例)、O146 VT2(1例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 3,489例 (有症者2,404例、うちHUS 91例、死亡14例)

パラチフス1例

感染地域: 宮城県

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 国内(都道府県不明)__感染源: 豚肉

A型肝炎2例

感染地域: 国内(都道府県不明)2例

オウム病1例

感染地域: 山形県__感染源: ハト

つつが虫病8例

感染地域: 福島県3例、神奈川県3例、石川県1例、鹿児島県1例

デング熱1例

感染地域: フィリピン

日本紅斑熱3例

感染地域: 三重県1例、高知県1例、鹿児島県1例

日本脳炎1例

感染地域: 福岡県__年齢群: 70代、死亡

マラリア3例 熱帯熱3例__感染地域:ブルキナファソ2例、その他(インドから日本への航海途上)1例

レジオネラ症14例(肺炎型12例、ポンティアック型2例)
感染地域:埼玉県2例、北海道1例、宮城県1例、群馬県1例(温泉)、神奈川県1例、新潟県1例、長野県1例、愛知県1例、兵庫県1例(温泉)、国内(都道府県不明)4例
年齢群:10代(1例)、40代(3例)、50代(1例)、60代(4例)、70代(4例)、80代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢9例(腸管アメーバ症6例、腸管外アメーバ症3例)
感染地域:東京都2例、神奈川県2例、愛知県2例、宮城県1例、国内(都道府県不明)1例、タイ1例
感染経路:性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、経口感染1例、不明6例

ウイルス性肝炎2例 B型2例__感染経路:性的接触2例(異性間1例、同性間1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病2例
孤発性プリオン病古典型2例

後天性免疫不全症候群20例(AIDS 4例、無症候14例、その他2例)
感染地域:国内18例、中国1例、国内・国外不明1例
感染経路:性的接触17例(異性間3例、同性間11例、異性/同性間2例、異性間・同性間不明1例)、その他・不明3例

梅毒19例(早期顕症I期4例、早期顕症II期6例、晩期顕症1例、無症候8例)

破傷風1例 年齢群:70代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症4例
遺伝子型:VanC 3例__菌検出検体:血液1例、腹水1例、CAPD排液1例
遺伝子型:不明1例__菌検出検体:尿

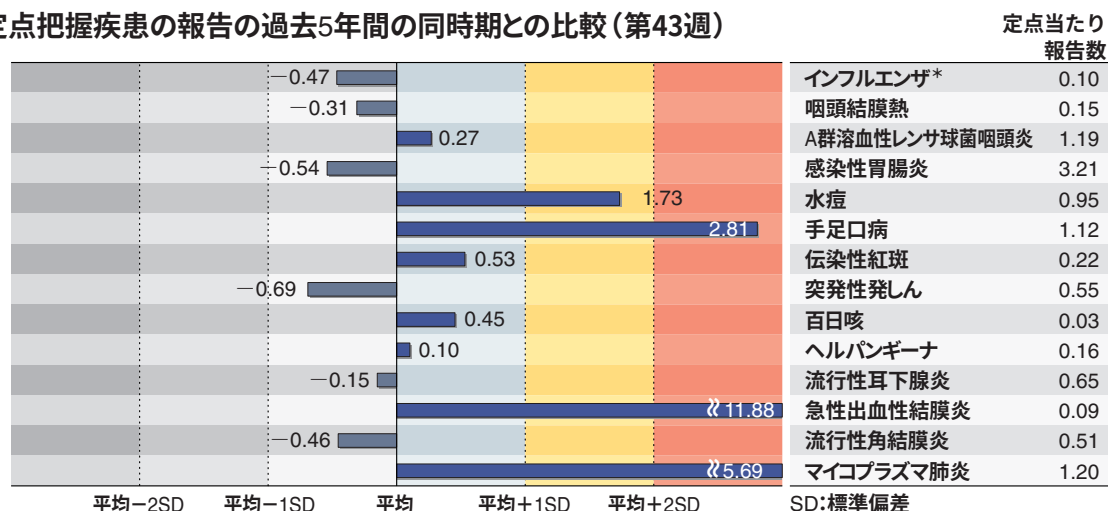
麻しん2例〔麻しん(臨床診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例1例)〕
感染地域:青森県1例、埼玉県1例
年齢群:1歳(1例)、3歳(1例)
累積報告数:418例〔麻しん(検査診断例196例、臨床診断例119例)、修飾麻しん(検査診断例103例)〕

(補)2011年年第42週までに診断されたものの報告遅れとして、コレラ1例(感染地域:インド)、日本紅斑熱4例(感染地域:三重県3例、鳥取県1例)、レジオネラ症1例〔感染地域:兵庫県(温泉)〕、急性脳炎4例〔病原体不明4例__0歳(1例)、1歳(1例)、4歳(1例)、80代(1例. 死亡)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔6歳(1例)、70代(1例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第43週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(※2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(2.07)、鳥取県(0.69)、山口県(0.49)、福井県(0.47)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,864例と2週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では新潟県(0.52)、徳島県(0.52)、秋田県(0.44)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では北海道(2.62)、大分県(2.33)、福井県(2.00)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山口県(8.3)、愛媛県(6.7)、大分県(6.6)、宮崎県(5.3)が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では岩手県(2.20)、大分県(2.06)、山形県(1.60)、宮城県(1.58)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福島県(3.02)、鹿児島県(2.98)、鳥取県(2.79)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では愛媛県(1.05)、福島県(0.71)、高知県(0.67)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では広島県(0.18)、高知県(0.13)、香川県(0.10)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別では徳島県(1.17)、山形県(0.77)、愛媛県(0.68)が多い。

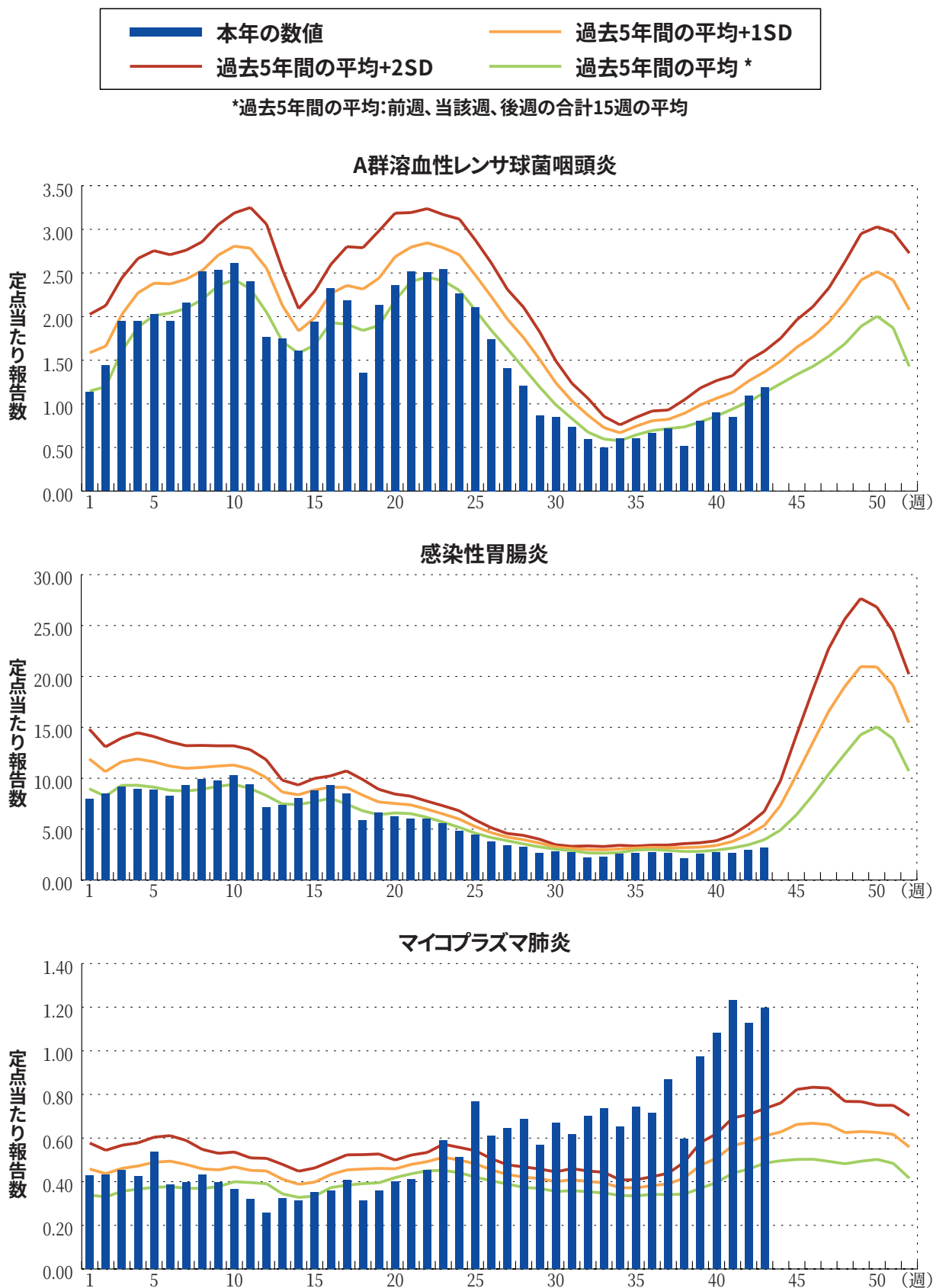
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県(2.58)、愛媛県(2.57)、新潟県(1.90)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(3.43)、岐阜県(3.20)、岡山県(3.20)、大阪府(3.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第43週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

◆マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマ(*Mycoplasma pneumoniae*)を病原体とする呼吸器感染症である。感染経路としては、飛沫感染による経気道感染や、接触感染によって伝播されている。感染には濃厚接触が必要と考えられており、保育施設、幼稚園、学校などの閉鎖施設内や家庭などでの感染伝播はみられるが、短時間の曝露による感染拡大の可能性はそれほど高くはない。潜伏期間は2～3週間とインフルエンザやRSウイルス感染症等の他の小児を中心に大きく流行する呼吸器疾患と比べて長く、初発症状は発熱、全身倦怠、頭痛などである。本症の特徴的な症状である咳は、初発症状発現後3～5日より始まることが多く、乾性の咳が経過に従って徐々に増強し、解熱後も長期にわたって(3～4週間)持続する。治療は抗菌薬投与による原因療法が基本であるが、*Mycoplasma pneumoniae* は細胞壁を持たないために、 β -ラクタム系抗菌薬には感受性はない。これまでは蛋白合成阻害薬であるマクロライド系(エリスロマイシン、クラリスロマイシン等)が第1選択薬とされてきたが、以前よりマクロライド系抗菌薬に耐性を有する耐性株が存在することが明らかとなっており(IASR速報 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3814.html>、IASR特集:マイコプラズマ肺炎 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/28/324/tpc324-j.html>)、近年その耐性株の割合が増加しつつあるとの指摘もあり、注意が必要である。

診断には特異的IgM抗体迅速検出キットが開発され、臨床現場において活用されてきているが、幼児、学童の初回感染例では発病1週間以内では陰性を示すことが多く、また単一血清で高い抗体価であっても感染の既往を示している可能性を否定できない。最近、PCR法やLAMP法による遺伝子検出が次第に多くの検査機関で実施されるようになってきている。

マイコプラズマ肺炎は、かつては、他の病原体によるものも含まれる「異型肺炎」として発生動向調査が実施されていたが、1999年4月の感染症法改正により、現在の病原体診断に基づく調査となった。現在、マイコプラズマ肺炎のサーベイランスは全国約500カ所の基幹定点医療機関(2次医療圏域毎に1カ所以上設定された、300人以上収容する施設を有する病院)からの報告に基づいている。

2011年のマイコプラズマ肺炎の基幹定点からの定点当たり報告数は、第25週以降は1999年の調査開始以降の同時期と比較して最も多い状態が継続している。特に第40週以降は定点当たり報告数が1.00を超えた状態が継続している。第43週の定点当たり報告数は前週(定点当たり報告数1.13)よりも増加し、1.20(報告数552)であった(図1)。都道府県別では沖縄県(3.43)、岐阜県(3.20)、岡山県(3.20)、大阪府(3.00)、埼玉県(2.89)、青森県(2.50)、福島県(2.43)、宮城県(2.42)の順となっており、23都道府県で前週よりも報告数の増加が認められた(図2)。

図1. マイコプラズマ肺炎の年別・週別発生状況(2001～2011年第43週)

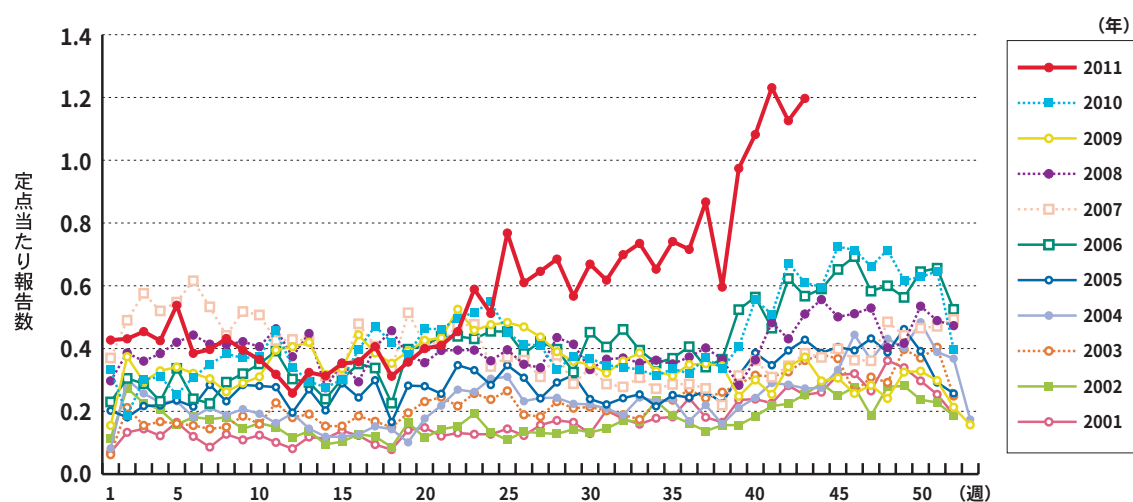
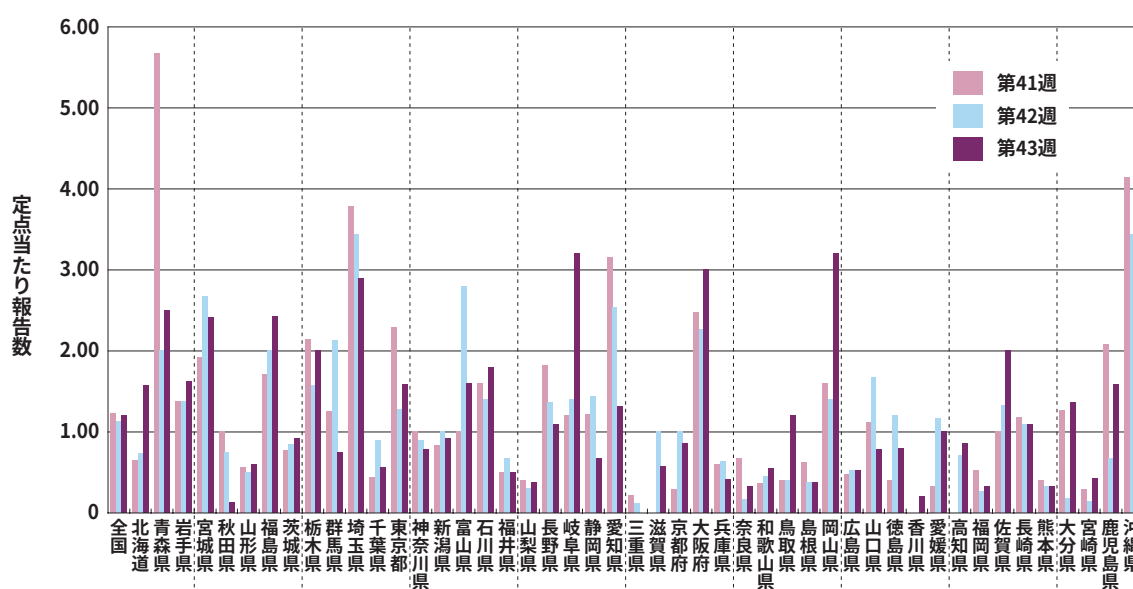
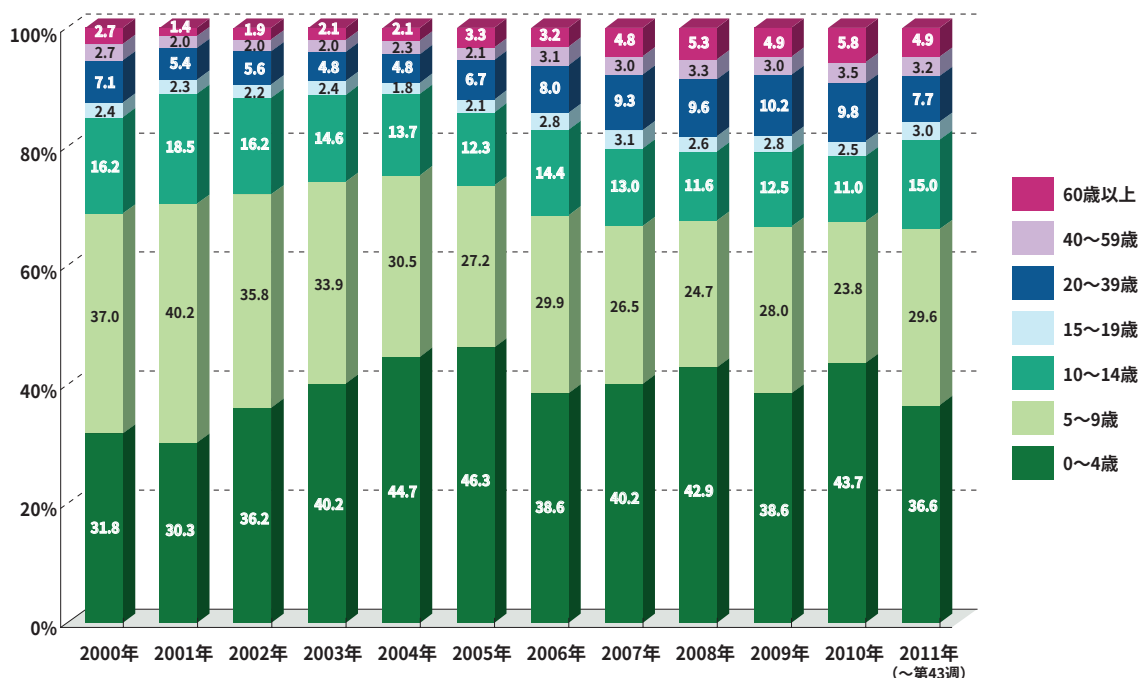


図2. マイコプラズマ肺炎の都道府県別定点当たり報告数の推移(2011年第41～43週)



2011年第1～43週の定点当たり累積報告数は25.03(累積報告数11,539)であり、既に2000年以降の年間の最多報告数(2010年、定点当たり累積報告数22.50)を上回っている。年齢群別では0～4歳36.6%、5～9歳29.6%、10～14歳15.0%、20～39歳7.7%、60歳以上4.9%の順となっている。2007年以降は成人の報告割合がやや増加して全報告数の20%近くを占めるようになってきているが、一方で14歳以下が80%前後を占めており、マイコプラズマ肺炎の報告の中心が小児であることには変わりはない(図3)。

図3. マイコプラズマ肺炎の年別・年齢群別割合(2000～2011年第43週)



2011年のマイコプラズマ肺炎の週毎の報告数は、1999年4月の発生動向調査開始以来の多い水準を保ったまま例年報告数が若干増加傾向となる時期を迎えつつある。今後ともマイコプラズマ肺炎の報告数の推移については慎重に経過観察していくべきであると同時に、これまで治療の第一選択薬とされていたマクロライド系抗菌薬に対する耐性株に関する情報にも注意していく必要がある。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

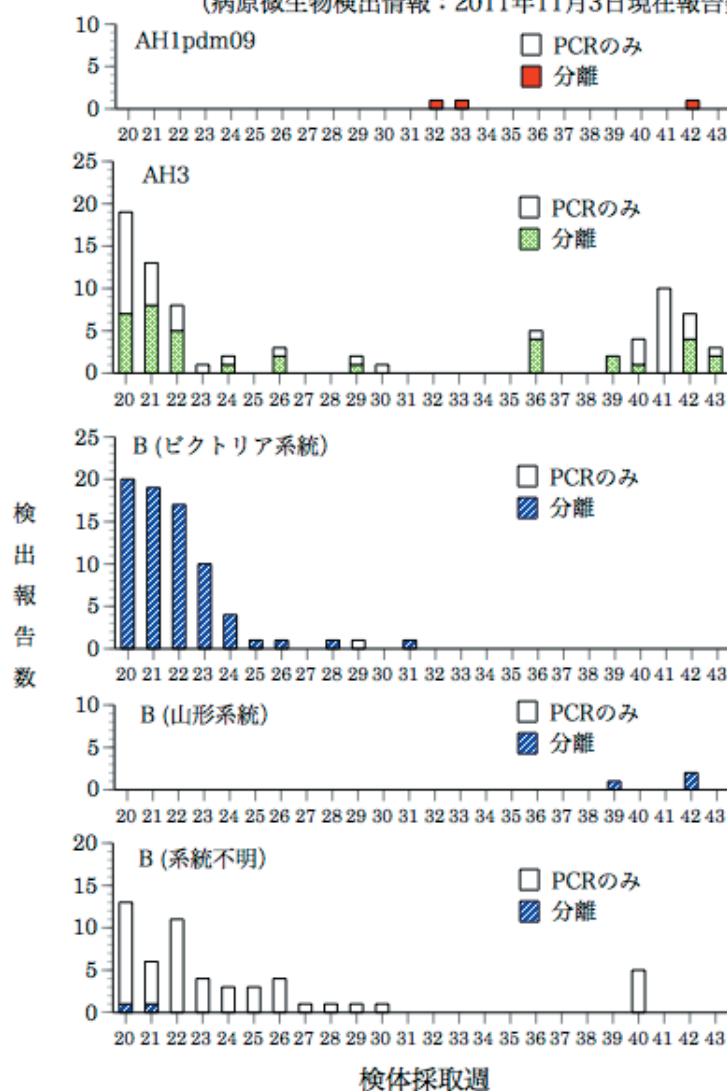
(2011年11月3日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2011/12シーズン

2011/12シーズン最初の第36週と第39～43週にAH3亜型、第39、40、42週にB型、第42週にAH1pdm09が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2011年第20週～第43週

(病原微生物検出情報: 2011年11月3日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

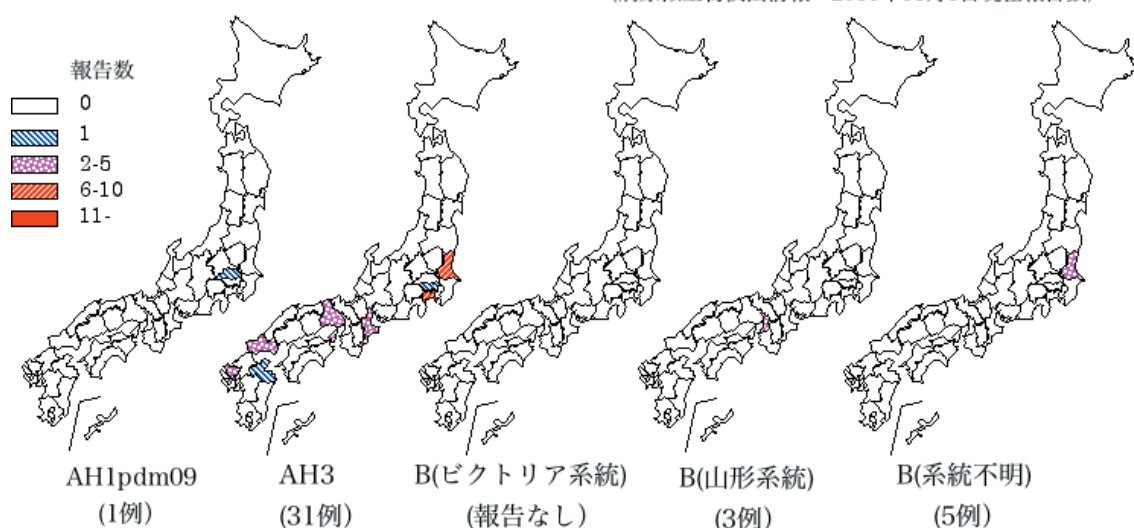


Infectious Agents Surveillance Report

2011年第36～43週の累積では、AH1pdm09が埼玉県から1件、AH3亜型が8都県から31件、B型/山形系統株が大阪府から3件、B型/系統不明株が茨城県から5件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第36週～第43週

(病原微生物検出情報: 2011年11月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

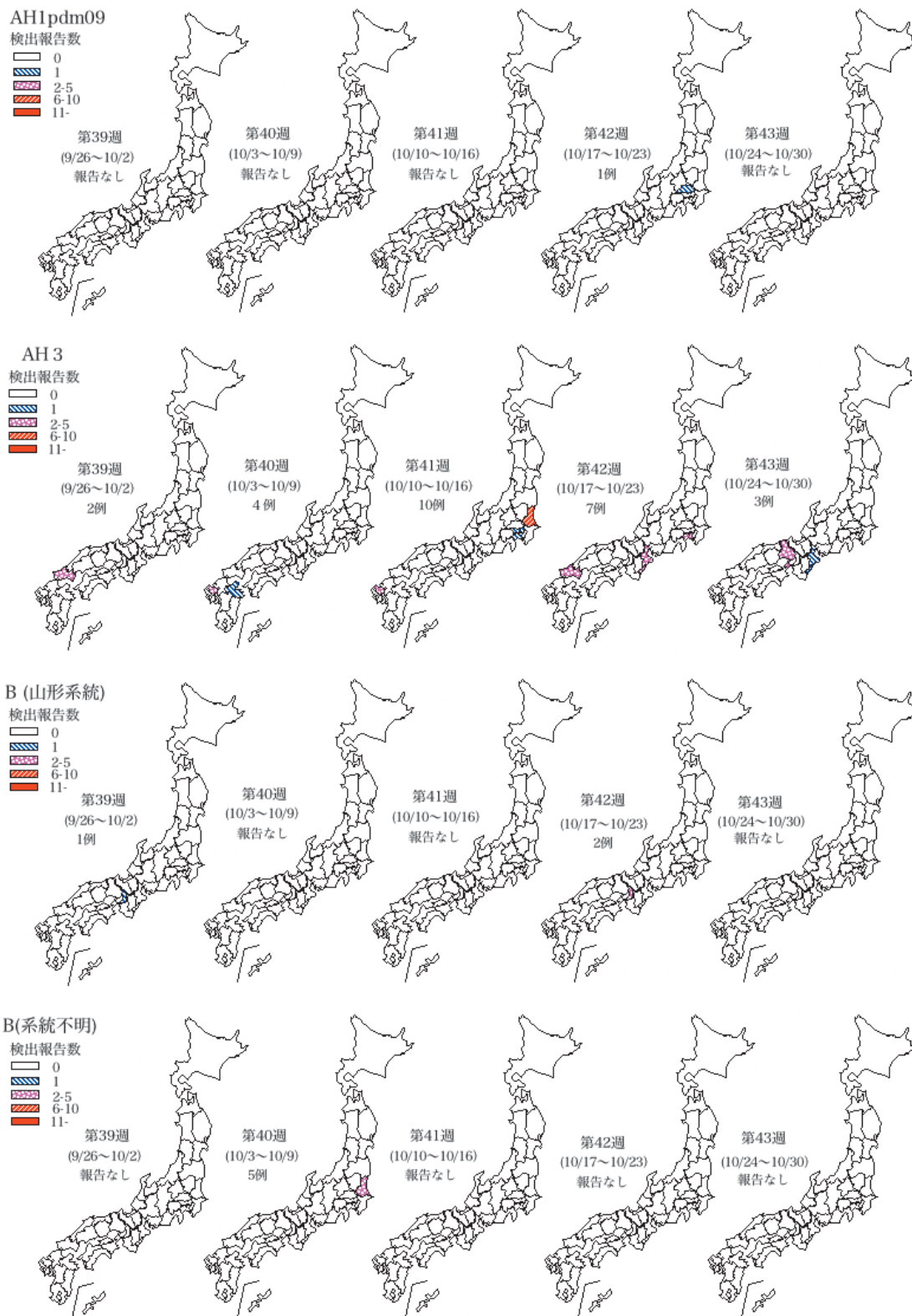
IASR
Infectious Agents Surveillance Report

直近の2011年第39～43週の5週間ではAH1pdm09が第42週に埼玉県で1件(定点の散発例)、AH3亜型が第39週に山口県で2件(幼稚園での集団発生)、第40週に大分県で1件(定点の散発例)、第40～41週に佐賀県で5件(保育所での集団発生・家族内発生)、第41週に茨城県で6件(小学校・幼稚園での集団発生)、東京都と神奈川県で各1件(定点の散発例)、第42週に神奈川県で2件(定点の散発例)、三重県で3件(小学校・幼稚園での集団発生: 本号15ページ「速報」参照)、山口県で2件(小学校・保育所での集団発生)、第43週に三重県で1件(定点の散発例)、兵庫県で2件(小学校での集団発生)、B型/山形系統株が大阪府で第39週に1件、第42週に2件(定点の散発例)、B型/系統不明株が第40週に茨城県で5件(小学校での集団発生)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第39週～第43週

(病原微生物検出情報: 2011年11月3日現在報告数)

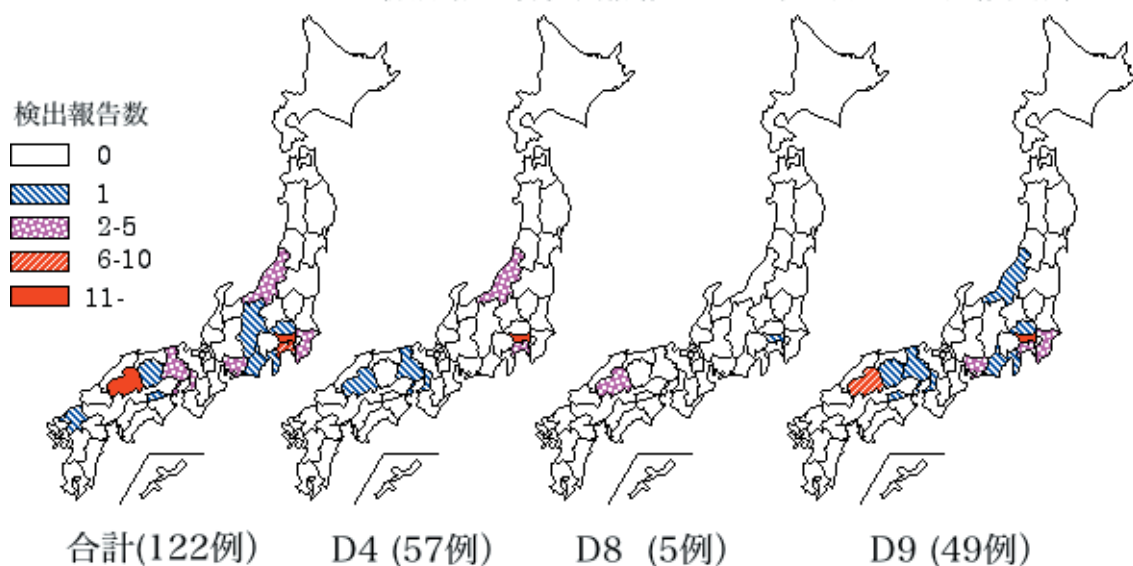


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

◆麻疹ウイルス 2011年

2011年1～10月に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、香川県、福岡県の14都府県から122件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2011年
(病原微生物検出情報: 2011年11月3日現在報告数)

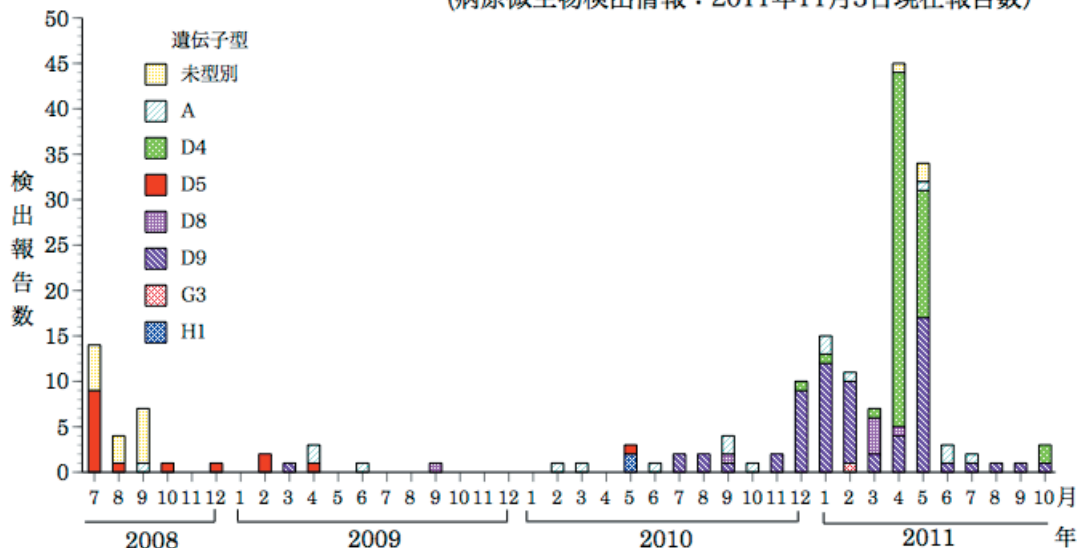


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2008年7月～2011年10月

(病原微生物検出情報: 2011年11月3日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

2011年6月以降、D9型が毎月1件ずつ報告されていたが、2011年10月に新潟県からD4型2件(ニュージーランドから帰国して8日後と16日後に発症した家族から)が報告されている。

未型別: 4月1件、5月2件、計3件

D4型: 1月1件、3月1件、4月39件、5月14件、10月2件、計57件

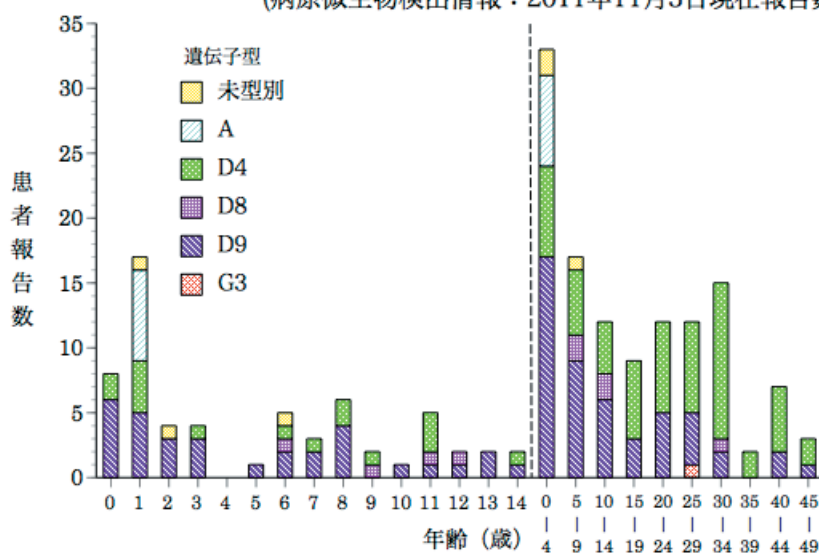
D8型: 3月4件、4月1件、計5件

D9型: 1月12件、2月9件、3月2件、4月4件、5月17件、6、7、8、9、10月各1件、計49件

G3型: 2月1件

A型(ワクチンタイプ): 1月2件、2月1件、5月1件、6月2件、7月1件、計7件

麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布, 2011年1月～10月
(病原微生物検出情報: 2011年11月3日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス検出例の年齢は1歳をピークに0～4歳が最も多いが、20～40代の成人が42%を占めており、子供も成人も麻疹に注意が必要である。

麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html> を参照ください。



◆三重県における集団発生事例から分離されたAH3亜型インフルエンザウイルス

2011年10月下旬、三重県四日市市の小学校と桑名市の幼稚園で集団かぜ発生に伴う防疫措置がとられた(http://www.kenkou.pref.mie.jp/topic/shudankaze/kazehoudoumenu11_12.html)。

医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットで、A型インフルエンザと診断された3名から採取された鼻汁3検体が当研究所に搬入された(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/topic/influ/bunri/bunrihyou1112.htm>)。

Real-time RT-PCR法による遺伝子検出では全員からAH3亜型ウイルスのHA遺伝子が検出された。MDCK細胞によるウイルス分離においても、すべての臨床検体から初代培養3～4日で細胞変性が認められた。

このウイルス培養上清液に対して0.75%モルモット赤血球を用いた赤血球凝集(HA)試験を行ったところ、HA価は16～32を示した。これらの分離されたAH3亜型インフルエンザウイルスの抗原解析と遺伝子解析を実施したので報告する。

国立感染症研究所より配布された2011/12シーズンインフルエンザウイルス同定キットにて赤血球凝集抑制(HI)試験による抗原解析を行った結果、分離された3株は抗A/Victoria/210/2009(H3N2)血清(ホモ価2,560)に対してHI価160～320を示した。抗A/California/7/2009(H1N1)pdm09血清(同1,280)、抗B/Brisbane/60/2008(Victoria系統)(同2,560)、抗B/Bangladesh/3333/2007(山形系統)血清(同2,560)に対しては3株ともHI価<10であった。

AH3亜型インフルエンザウイルスのHA遺伝子解析では、K158N、N189K、E62K、N144Kのアミノ酸置換を持つPerth/16クレード(代表株A/Victoria/210/2009)と、K158N、N189K、T212Aを持つVictoria/208クレード(代表株A/Victoria/208/2009)の2つに大別されるが、本県で昨シーズン(2010/11)の2011年1～3月に分離されたAH3亜型インフルエンザウイルス株は、Victoria/208クレードとPerth/16クレードの両クレードが確認されていた。今シーズン(2011/12)県内初発事例(2011年10月下旬)から分離されたAH3亜型インフルエンザウイルス株は、K158N、N189K、T212Aを持つVictoria/208クレードに分類された。さらに横浜市衛生研究所から報告(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3812.html>)された2011年9月上旬のAH3亜型インフルエンザウイルスによる集団かぜ発生事例から分離されたA/Yokohama株と共通のアミノ酸置換(A198S、V223I、S45N、T48I、Q33R、S278K)がみられ、本県のAH3亜型分離株はA/Yokohama株と同一であった。

現在のところ、全国のインフルエンザウイルスの分離・検出報告数(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html>)はAH3亜型インフルエンザウイルスが優位である。抗原解析の結果において今シーズンのインフルエンザワクチン株との反応性が低い抗原性であったことから、今後、流行期におけるAH3亜型インフルエンザウイルスの動向に警戒し、感染拡大防止の徹底が必要であり、特に高齢者や乳幼児の重症化には注意が必要である。

さらに、茨城県においてインフルエンザウイルスB型の集団感染も報告(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3815.html>)されていることからインフルエンザウイルスB型の動向にも注意が必要である。

参考文献

IASR 31: 253-260, 2010

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/367/dj3673.html>

三重県保健環境研究所

矢野拓弥 楠原 一 赤地重宏 松野由香里 山寺基子 大久保和洋

永井佑樹 岩出義人 片山正彦 福田美和 中川由美子 高橋裕明

平岡 稔 山内昭則 天野秀臣 山口哲夫

三原クリニック 三原武彦

まつだ小児科クリニック 松田 正

(IASR 2011年11月号掲載予定記事)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

●インフルエンザ

2011年10月21日－更新145

【要約】

- ・北半球温帯地域諸国におけるインフルエンザの活動性は、低いか全く検出されていない状態が続いている。
- ・熱帯地域諸国では、アメリカ大陸(キューバ、ホンジュラス、エルサルバドル)、中央アフリカ(カメルーン)、南アジアと東南アジア(バングラデシュ、カンボジア、タイ、ラオス、ベトナム)のいくつかの国でインフルエンザの活動性が認められる。
- ・南アフリカ共和国と南米の感染伝播は低いままであり、シーズンはほぼ終息したようである。
- ・オーストラリアとニュージーランドでは、インフルエンザの活動性はピークになっているものの、地域によってピークの時期は異なりインフルエンザシーズンはまだ終わっていない。オーストラリアでは、引き続き優勢なウイルスの亜型の地域差が見られる。

【北半球温帯地域諸国】

北半球の温帯地域諸国は現在もなおインフルエンザの流行間期である。多くの国は夏の期間に中止していたインフルエンザのサーベイランスを10月に再開したが、インフルエンザの地域伝播活動の報告はない。

【熱帯地域諸国】

アメリカ大陸の熱帯地域諸国では、全体的に低いレベルのインフルエンザの流行が報告されている。ドミニカ共和国では低いレベルの感染伝播が継続しており、現在インフルエンザウイルスB型が最も一般的なインフルエンザウイルスである。キューバ、ホンジュラス、エルサルバドルでは、9月の中旬から下旬にピークがみられたようで、インフルエンザウイルスA(H3N2)が優勢であった。パナマではインフルエンザウイルスA(H1N1)pdm09が6月下旬から引き続き優勢である。その他の中央アメリカ諸国での活動性はないかまたは非常に低い状態である。南アメリカの熱帯地域のインフルエンザの感染伝播は、非常に低いかまたは検出できないレベルである。前回報告があったボリビアのA(H1N1)pdm09を主とする流行は、9月中旬にピークを迎えたのち、現在はベースラインレベルに戻っている。

サハラ以南のアフリカでは、カメルーンで流行が続いており、B型が主流だが、比較的少数のA(H1N1)pdm09が伴い、最近ではA(H3N2)の数が増加し、第38週にピークに達した。東アフリカでは、3月の流行のピーク以降、低いレベルでのB型、A(H3N2)、A(H1N1)pdm09の混合流行が引き続き報告されている。

アジアの熱帯地域諸国ではインフルエンザの流行は継続して一定の地域に局限している。インド、バングラデシュ、カンボジアでは、主にB型が報告されていたが、インドでの流行は低いレベルに戻った。タイとラオスでのA(H3N2)の流行はそれぞれ9月初旬と下旬のピーク後も持続している。ベトナムもまた2011年初頭以来A(H1N1)pdm09優位の流行が継続していると報告している。

【南半球温帯地域諸国】

・南アメリカ地域

南アメリカの温帯地域諸国のインフルエンザの活動性は低下が続き、流行間期のベースラインレベルに近づいている。多くのウイルスが亜型別されていないが、A(H3N2)とA(H1N1)pdm09の混合流行がアルゼンチンとチリで続いている。一方、パラグアイではA(H3N2)が主流である。アルゼンチンとチリにおける総体的な今シーズンのインフルエンザの重症度は、インフルエンザ様疾患(influenza-like illness: ILI)の数(チリ、アルゼンチン)、5歳以下の小児の呼吸器疾患の入院の割合(チリ)、肺炎症例の数(アルゼンチン)について、前シーズンと類似している。ウルグアイの10月最初の週においては、重症急性呼吸器感染(severe acute respiratory infection: SARI)による入院、集中治療室(ICU)への入室、および、死亡の割合は、5%を下回り2010年シーズンの同時期と同様である。パラグアイでは、ILIの受診割合は6%に減少し、SARIによる入院、ICUへの入室、および、死亡の割合は9月最終の週において10%以下であった。

・南アフリカ地域

南アフリカ共和国のインフルエンザ流行は6月初旬にピークを迎えた後、低いレベルで継続している。

・オーストラリア、ニュージーランド及び南太平洋諸国

オーストラリアとニュージーランドでのインフルエンザシーズンは、活動性は低下しているものの現在も進行中である。オーストラリアでのILIの受診率は全国的に減少し始めている。2011年10月2日に終わる週には、オーストラリアの定点医療機関へのILIの受診率は、前年同時期の外来患者1,000例中12例から9例に減少している。西オーストラリア州の救急部門での呼吸器疾患受診は前2週間に比較し減少したが、ベースラインより高いレベルに留まっている。ニューサウスウェールズ州の救急部門ではILI患者は前週と同程度で、活動性は例年同時期より少ないと報告されている。ILI患者の58%が25～44歳と55～64歳である。ニューサウスウェールズ州の救急部門からICUにILIと肺炎で入院した患者の今週の総数は減少しており、例年同時期のレベルにある。

2011年9月30日までで、インフルエンザの検査確定患者の届出は24,049件であった。国全体では今シーズンの週間届出のピークは8月上旬であったが、地域によりピークは様々である。また届出数は2009年のパンデミックの年を除いて例年より高い。

ビクトリア州、南オーストラリア州、西オーストラリア州、オーストラリア首都地域のインフルエンザ合併症警報ネットワーク定点病院システム(Influenza Complications Alert Network Sentinel Hospital System)は5月1日から9月30日までの間に31例のICU入室を含む223人のインフルエンザ関連の入院を報告している。入院患者のほぼ半数とICU入室患者の45%がA(H1N1)pdm09感染と関連している。入院患者の平均年齢は51歳である。

殆どの州と地域では、A(H1N1)pdm09がほとんどでB型が混合していることを報告している。しかし北部特別地域ではこの2週間にA(H3N2)の届出数が70%を占めており、全国的なA(H3N2)のほとんどは北部地域、クイーンズランド州、西オーストラリア州からの報告であった。タスマニア州とニューサウスウェールズ州では届出の約半分はB型で、クイーンズランド州ではB型の比率が増加している。

ニュージーランドでは、ILI受診率は10万人当たり29.0人(ILI受診者108例)でベースラインとされている10万人当たり50人を下回った。ウイルスはA(H3N2)、A(H1N1)pdm09、B型が混在し

ている。

【査読された(信頼できる)文献から】

公衆衛生的危機に際して健康に係わる情報の収集は、当局の疾病拡大の防止活動に資することができる。環境の変化、病原体や毒性物質への曝露や出現する症状など、健康状態の早期探知やモニタリングはタイムリーな介入を容易にする。杉浦らは症候群サーベイランスで対象人口から情報を収集する方法としてインターネットによる健康質問票(web-based questionnaire for health: WDQH)を実施した。彼らは二つの方法を採用している:

1. インターネット調査会社に登録している参加者を含むインターネットパネルにおけるサーベイ
2. ウェブサイトで参加者を募集している東京都生活協同組合連合会(Tokyo Consumers' Co-operative Union: TCCU)との協力

参加者はすべていくらかの謝金を受け取っている。回答率は平均して、インターネットパネルサーベイIでは47%、インターネットパネルサーベイIIでは43%、TCCUサーベイでは40%であった。季節性インフルエンザ流行では、WDQHは早期異常探知システム(early aberration reporting system)を通して、発熱した参加者の急激な増加を検知した。

コメント:

疾病の発生に際して相対的重症度の評価や流行状況のモニタリングにはベースラインデータが不可欠である。自己申告のメカニズムとしてのインターネットの使用とそれを症候群サーベイランスへ適用する、この健康監視の方法は、リアルタイムで行われる対費用効果にすぐれた疫学的サーベイランスを可能にするデータ収集として、膨大な潜在的な利益を示している。しかしながら、データ収集はインターネットに依存するため、参加者は定期的にインターネットに容易に接続できる人に限られるというバイアスがある。故にこの方法はインターネットの状況が限定的な地域では制限され、また高齢者のような重要な人たちが除外されるかもしれない。それでもなお、この方法は他のシステムでは迅速に探知できないインフルエンザ流行期の始まりや異常な症状を探知するために有用と考えられる。

参考文献:

Sugiura, H. et al. 2011. Development of a Web-Based Survey for Monitoring Daily Health and its Application in an Epidemiological Survey. *J Med Internet Res*;13(3):e66

【ウイルス学的サマリー】

第39～40週(2011年9月25日～10月8日)において、全体的にインフルエンザウイルスの活動性は低い。

南半球では、インフルエンザの検査確定診断数の減少が続いている。A(H3N2)はアメリカ大陸とアジアのいくつかの国においては低いレベルで優勢であり、B型はアフリカの一部で優勢である。A(H1N1)pdm09の活動性はオーストラリアでさらに低下し、南半球で全体的に低下している。

北半球では、散発的なインフルエンザウイルスの活動が報告された。アジアではA(H3N2)とB型はアジアで低いレベルで混合流行し、その一方東南アジアの数カ国でA(H1N1)pdm09が報告されている。

専門家グループからの助言に基づきパンデミックA(H1N1)2009ウイルスの標準的な用語が採

用された。公式の学術名は、A(H1N1)pdm09である。お知らせを以下のWHOのウェブ上で見ることができる。

http://www.who.int/influenza/gisrs_laboratory/terminology_ah1n1pdm09/en/

#EuroFluとTESSyの間でのデータの伝達に問題があり、最近のEU連合・ヨーロッパ経済圏〔European Union (EU)/European Economic Area (EEA) Member States〕からのウイルス情報はこのサマリーに含まれていない。

第39～40週(2011年9月25日～10月8日)において、69の国と地域の国家インフルエンザセンター(National Influenza Centres: NICs)がFluNetに報告したインフルエンザ陽性検体1,027のうち、716(69.7%)がA型、311(30.3%)がB型で、亜型別されたA型のうち、30.2%がA(H1N1)pdm09、69.8%がA(H3N2)であった。



感染症の話

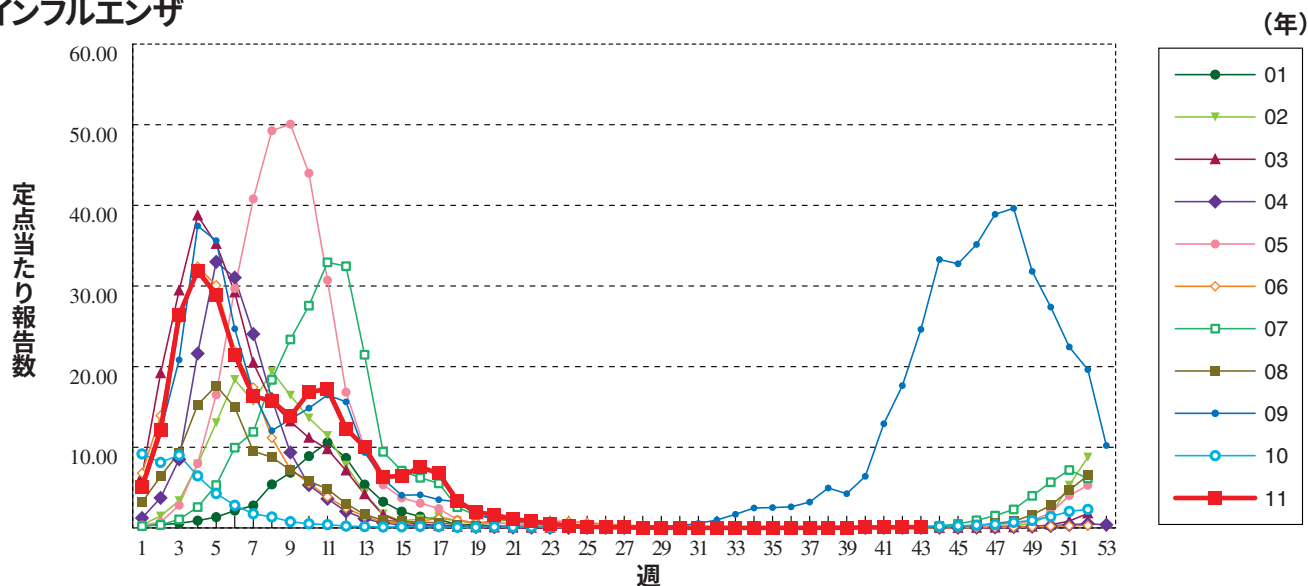
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

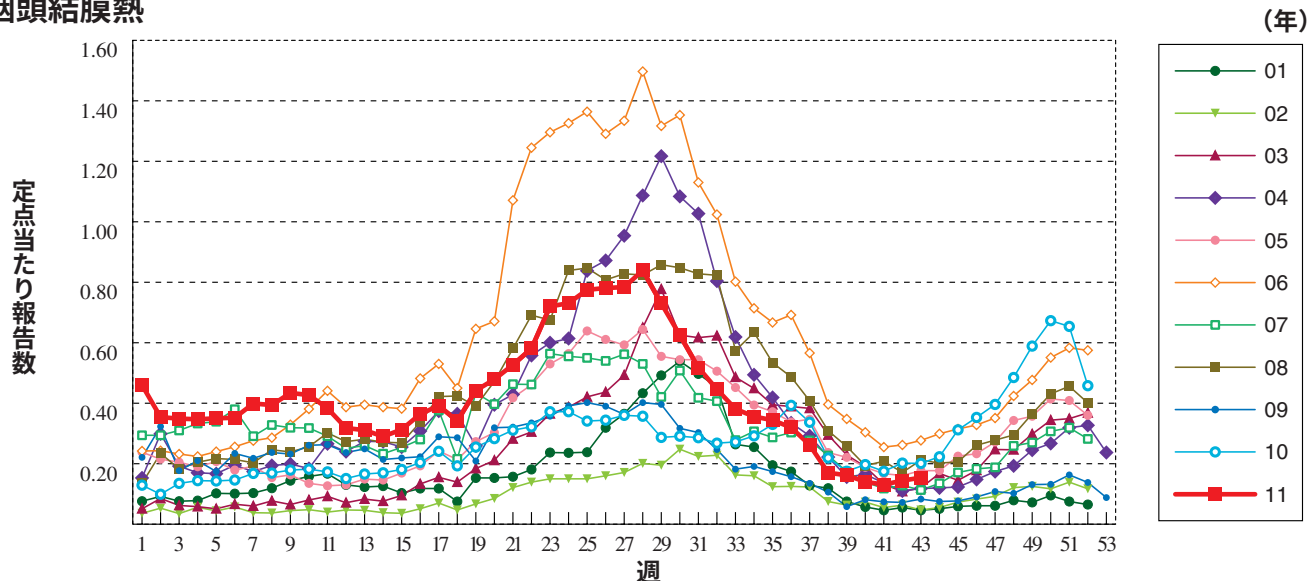


グラフ総覧(43週)

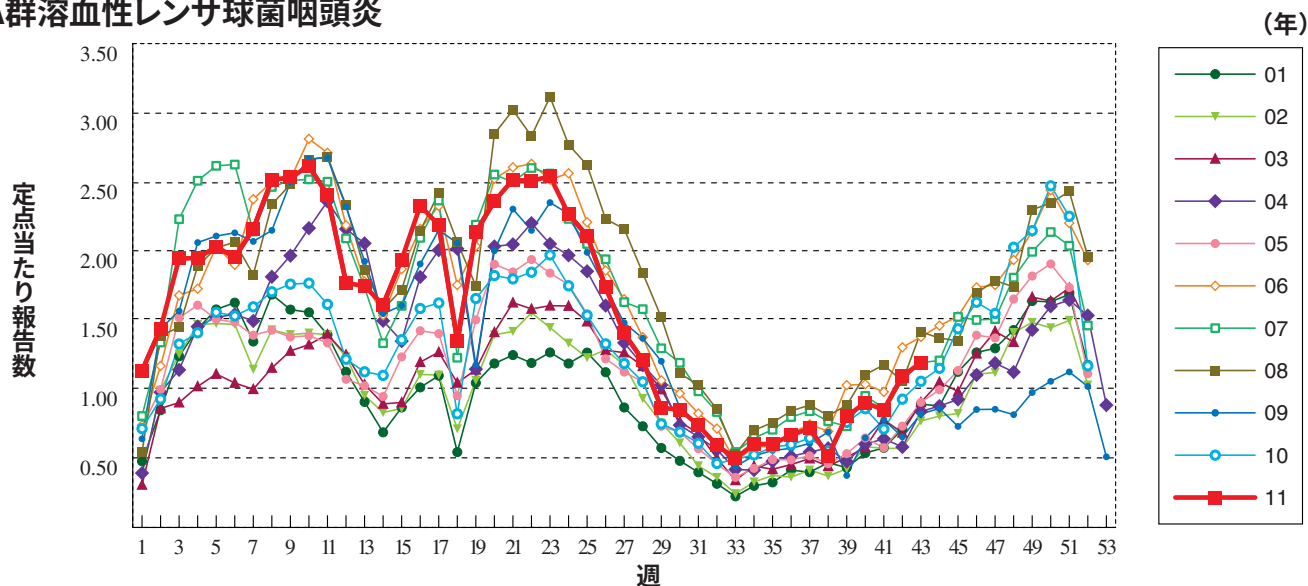
インフルエンザ



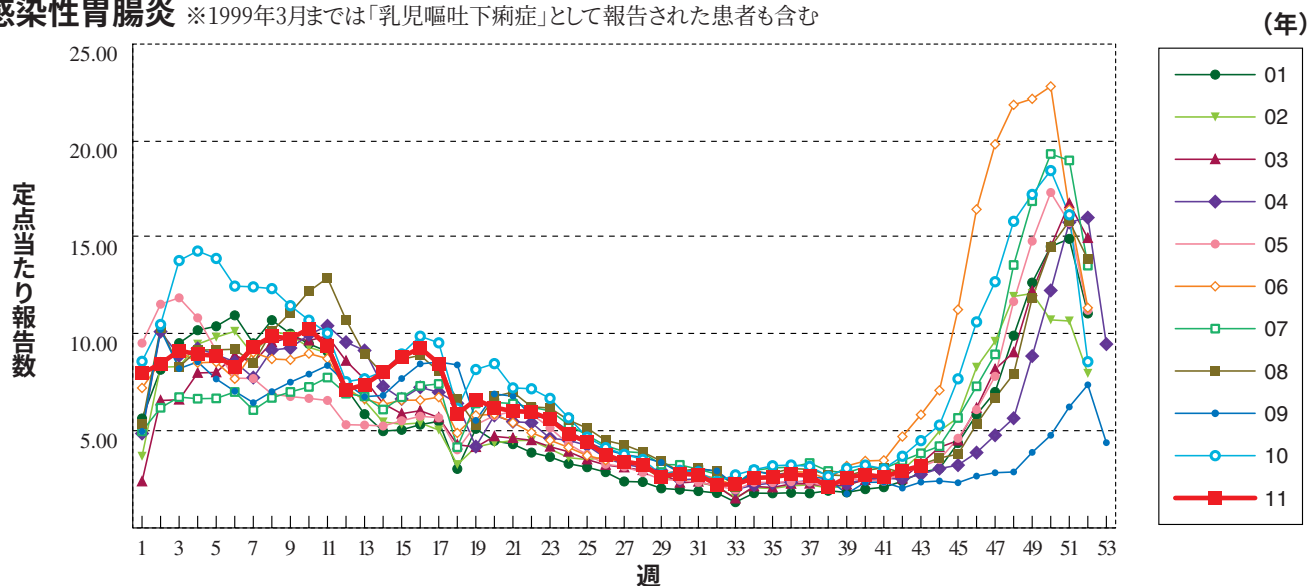
咽頭結膜熱



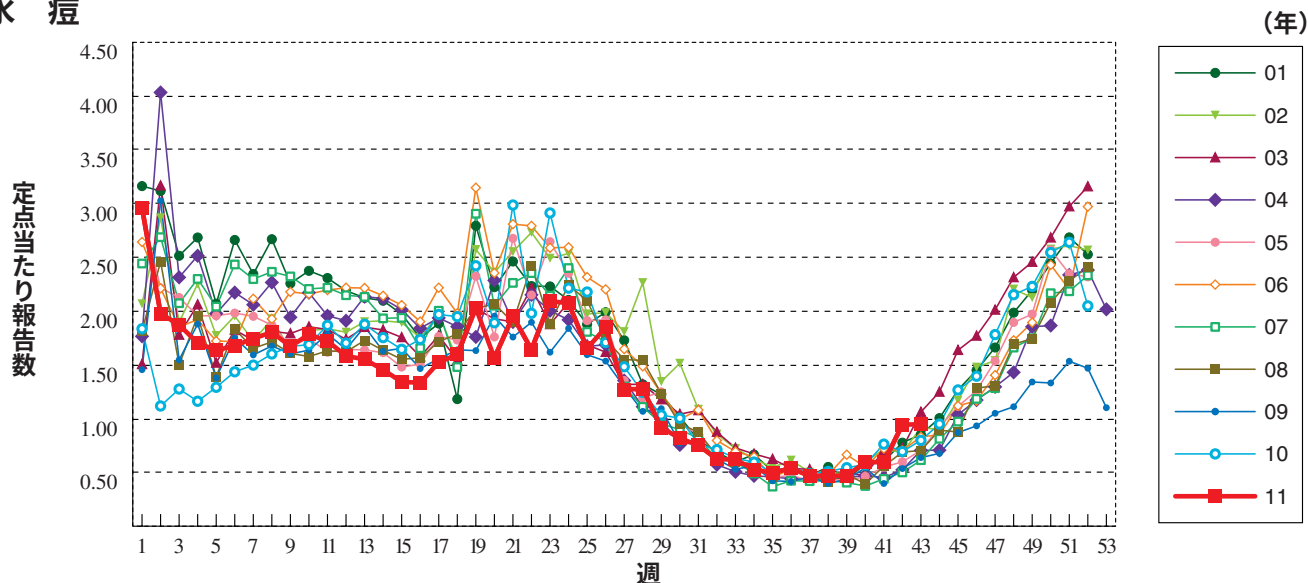
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



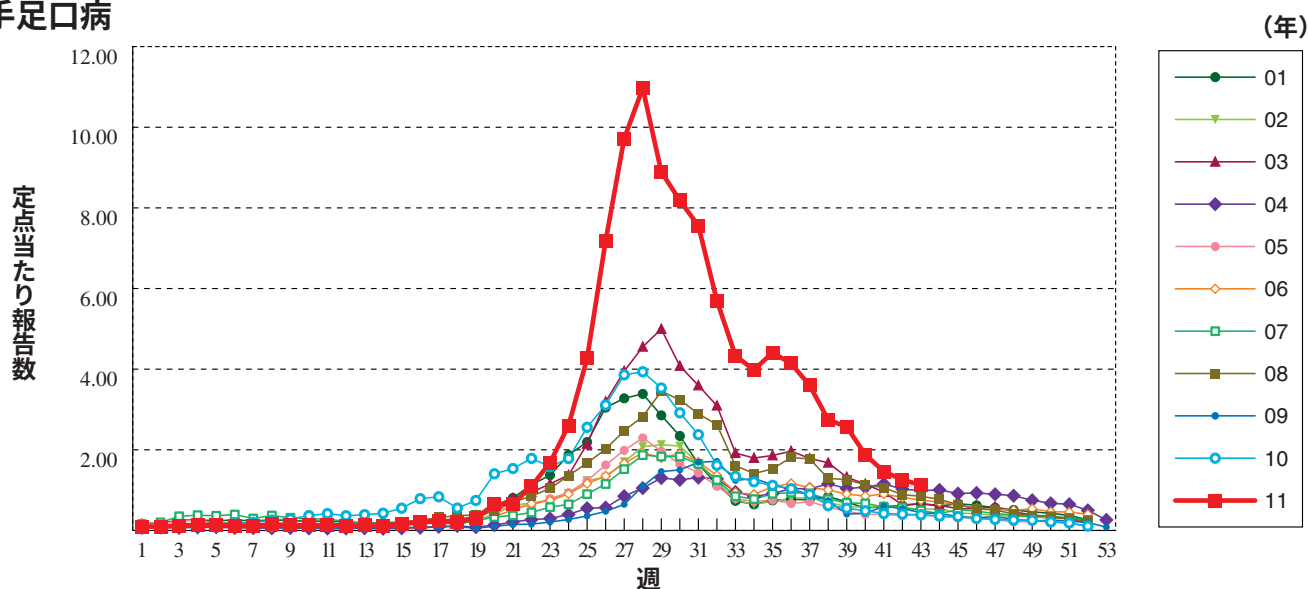
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



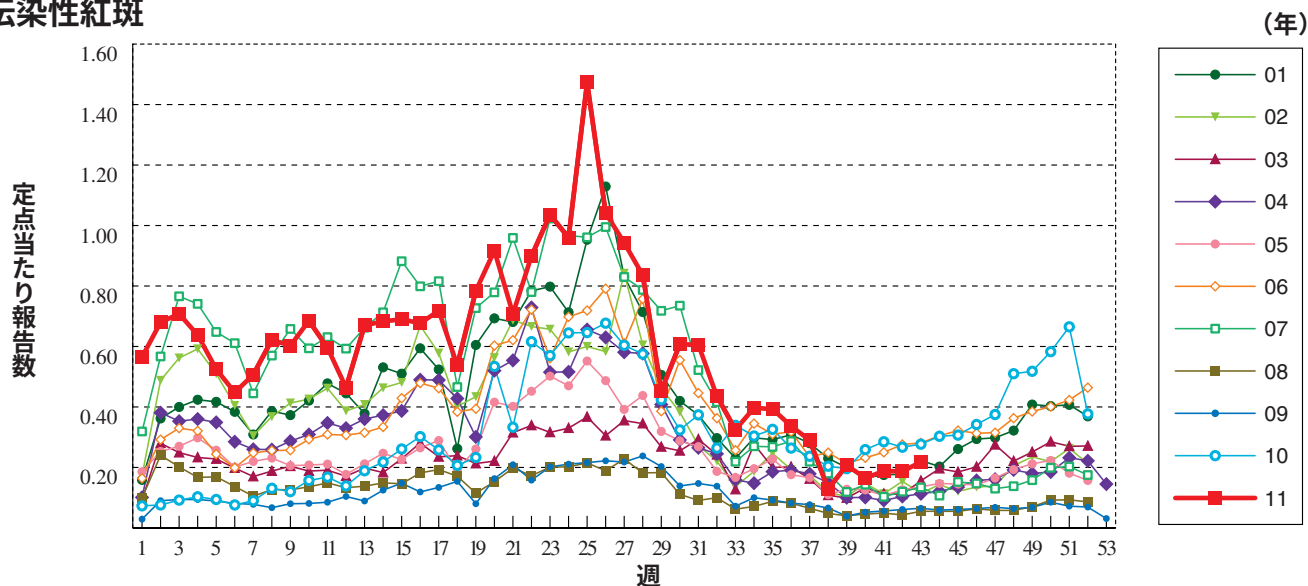
水痘



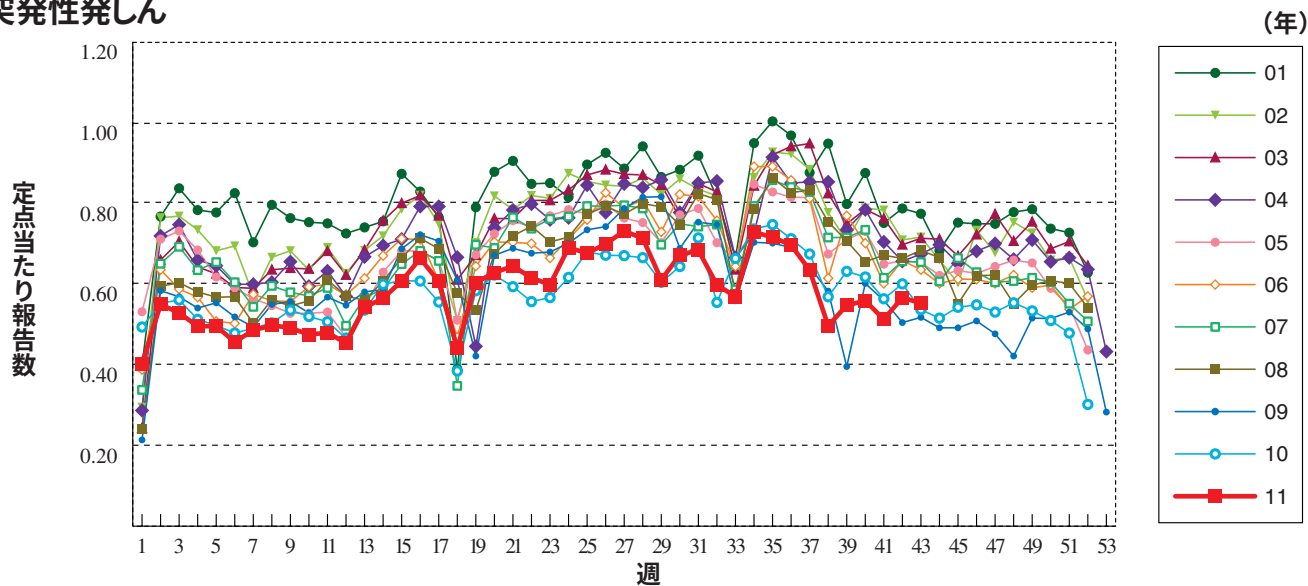
手足口病



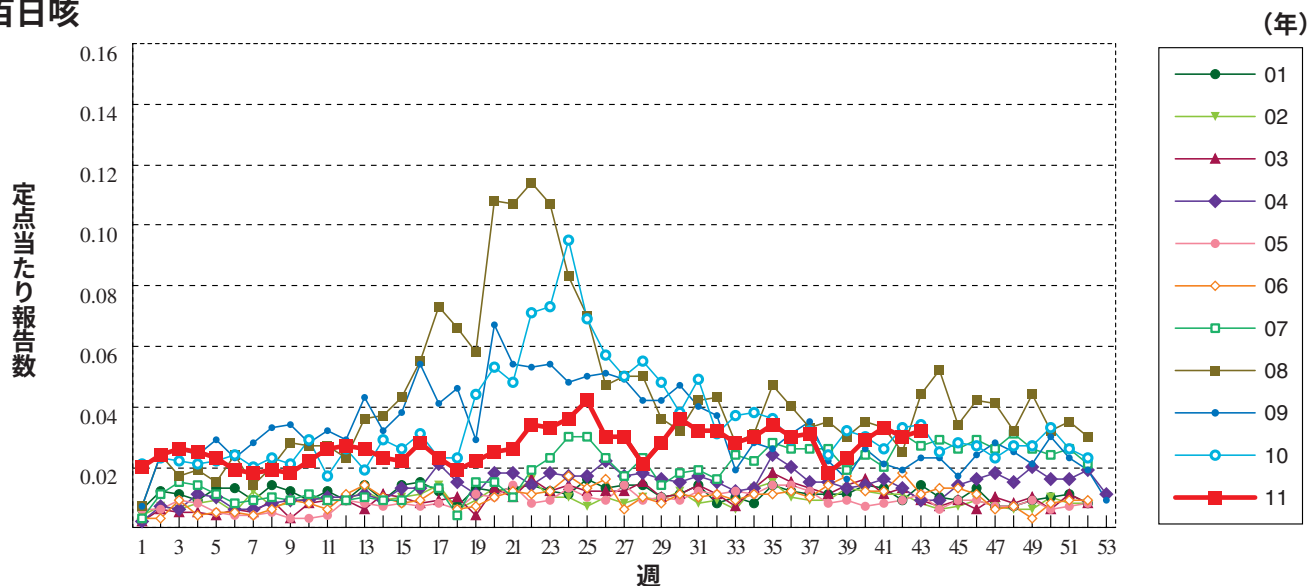
伝染性紅斑



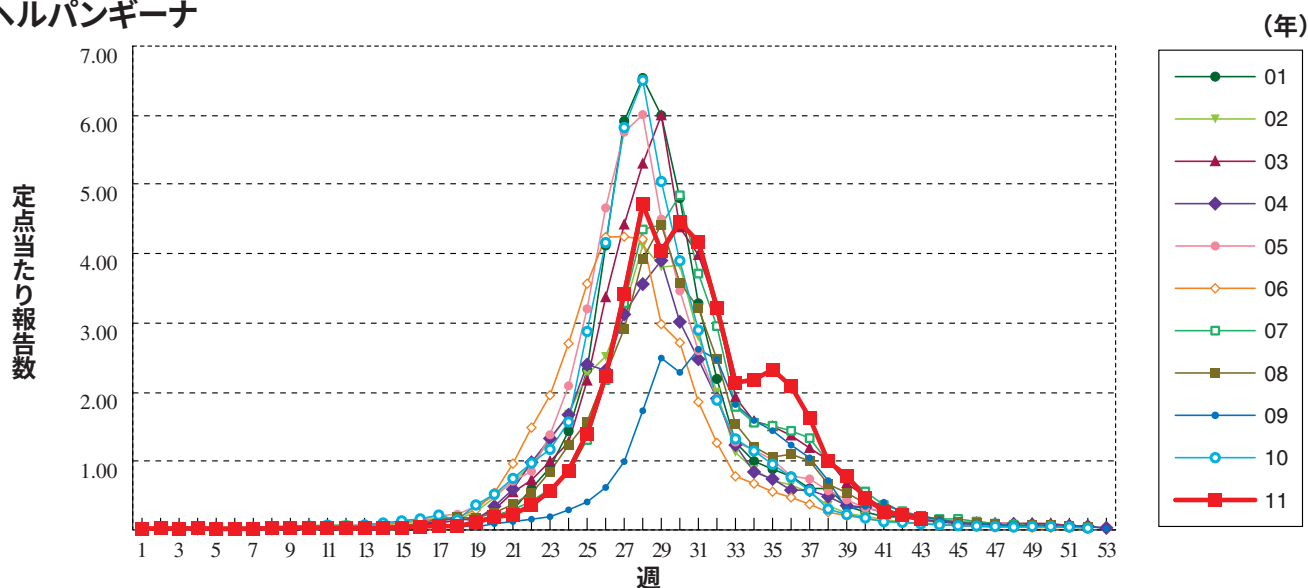
突発性発しん



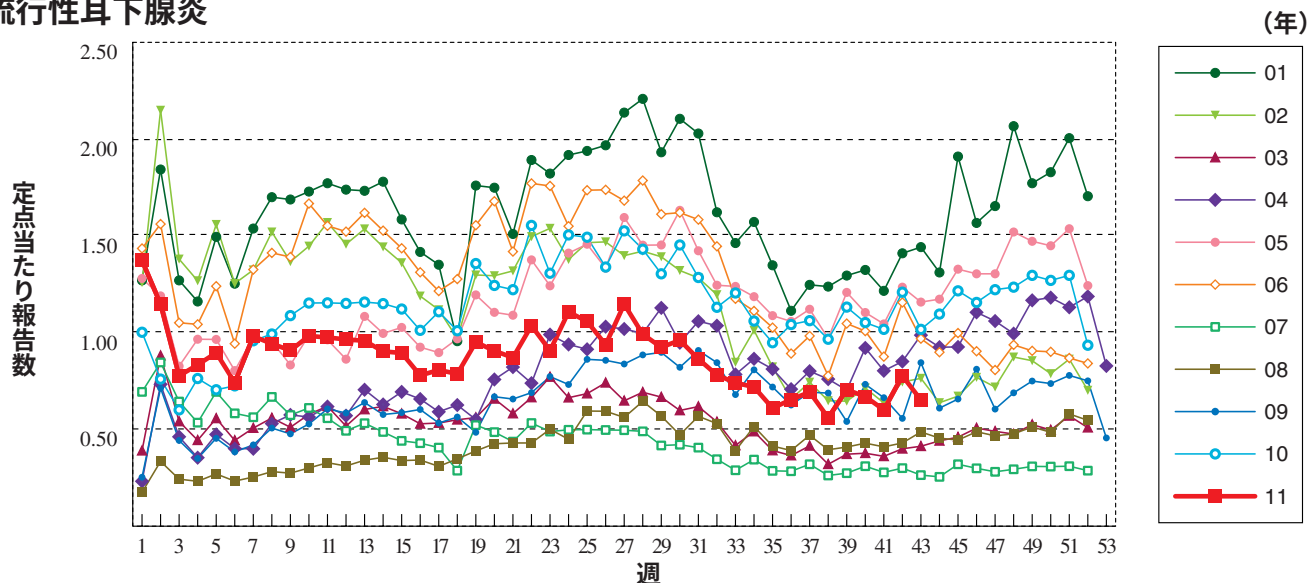
百日咳



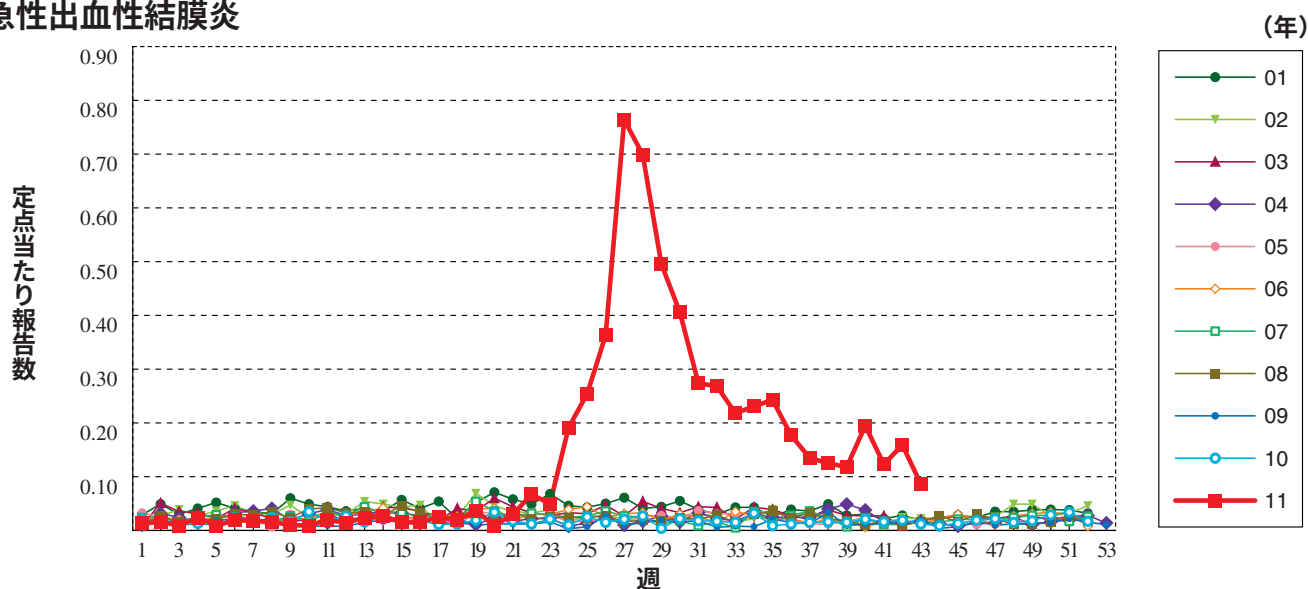
ヘルパンギーナ



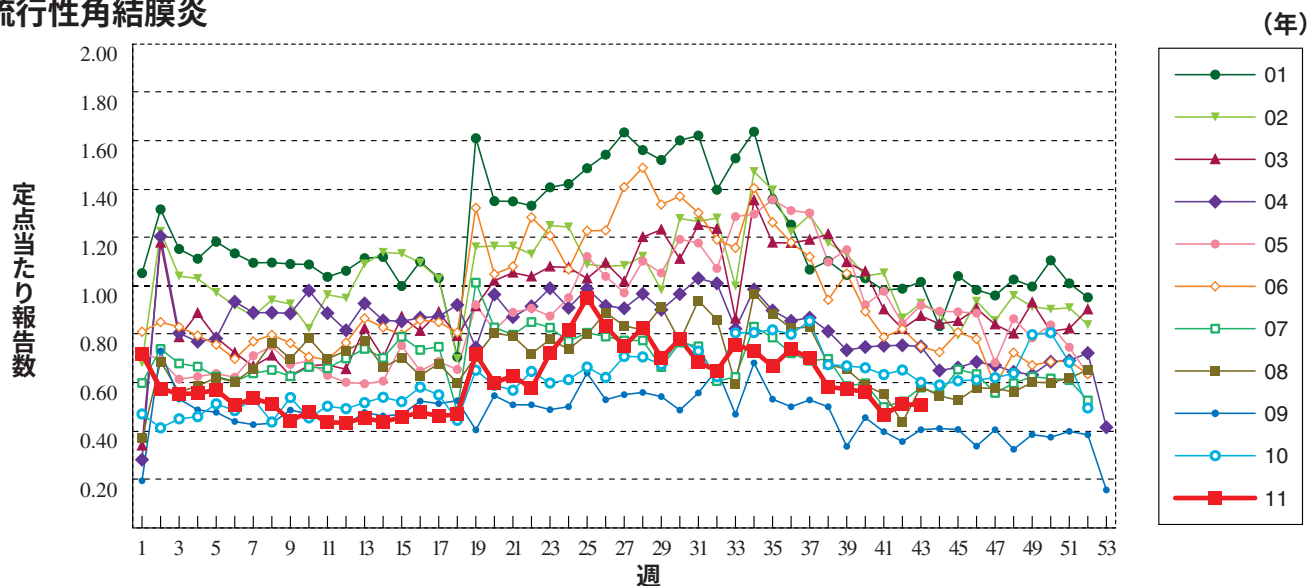
流行性耳下腺炎



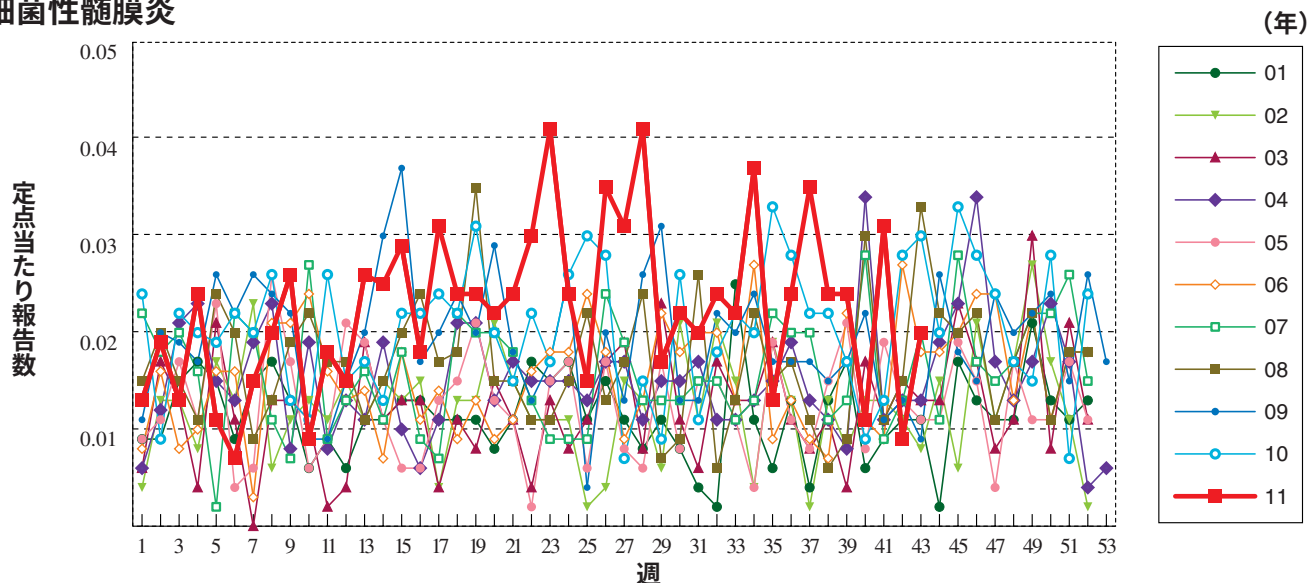
急性出血性結膜炎



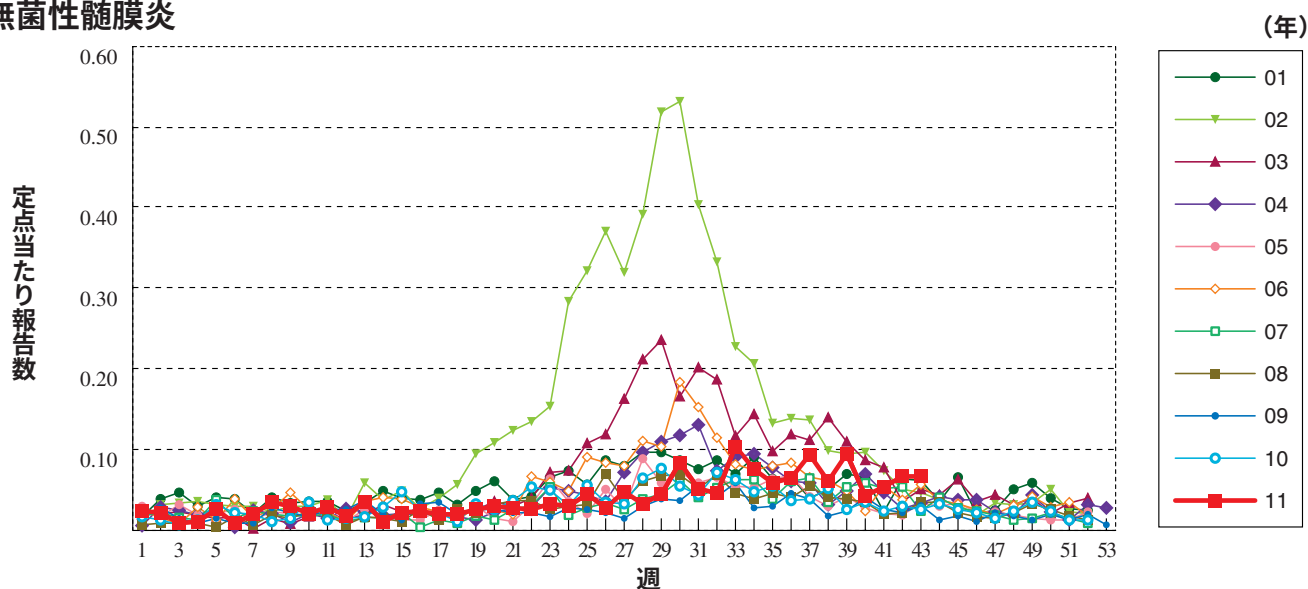
流行性角結膜炎



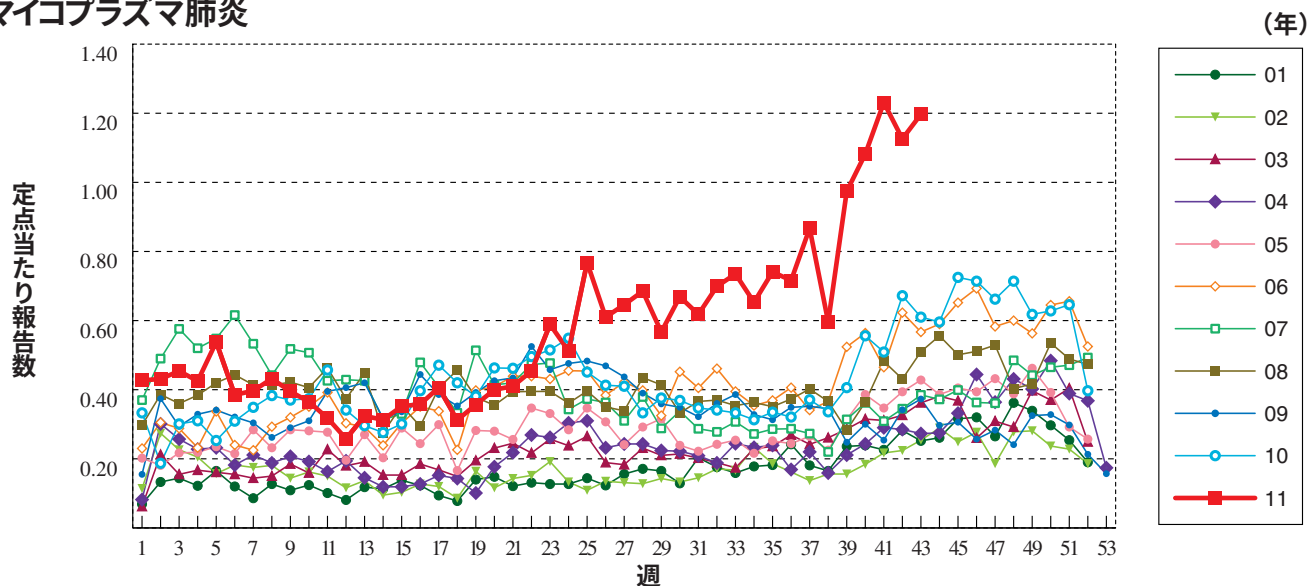
細菌性髄膜炎



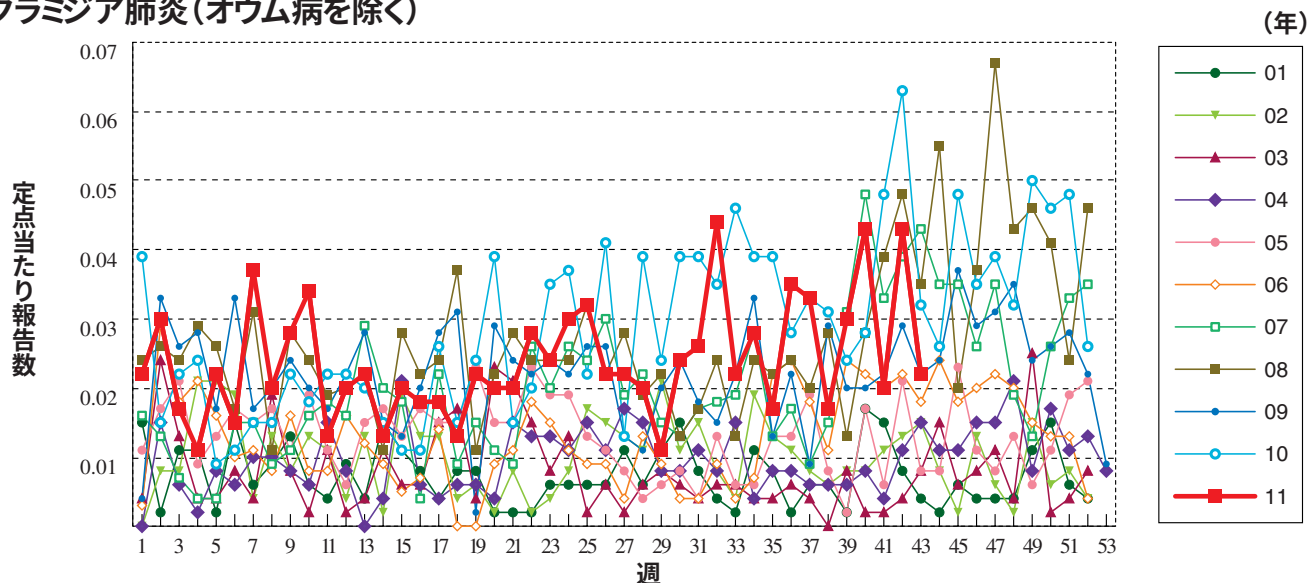
無菌性髄膜炎



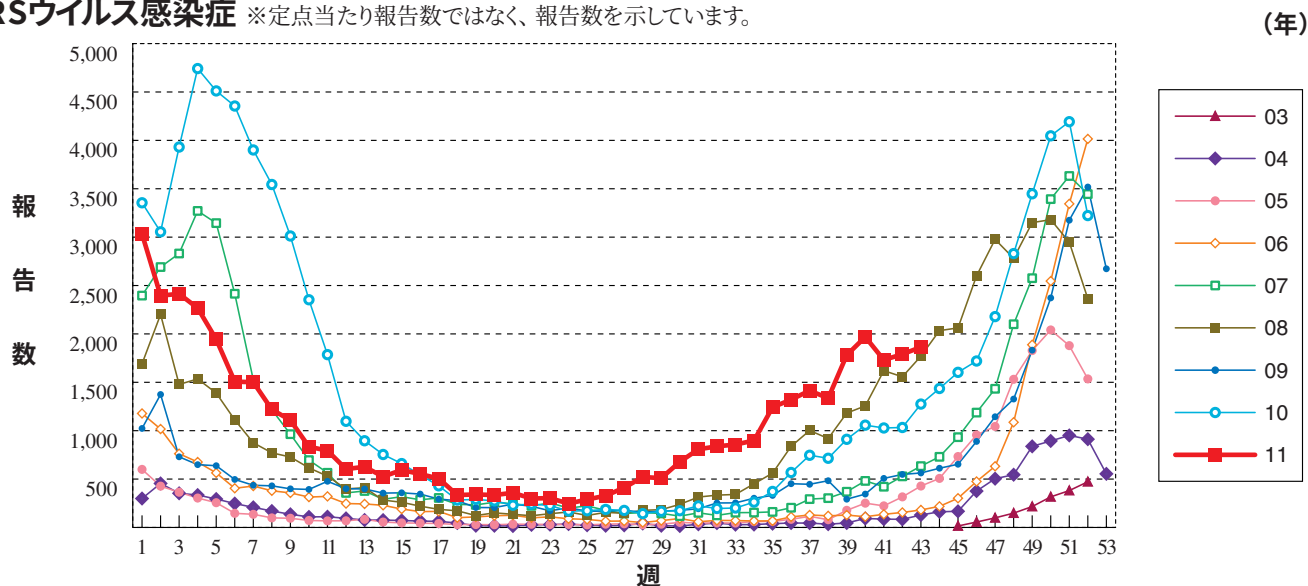
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





43週のデータ

注) 表中の報告数は11月2日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年43週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	347	25206	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	829	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	355	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	174	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	297	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	201	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	255	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	252	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	591	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	292	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	182	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1237	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1229	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	50	4075	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1783	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	310	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	194	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	226	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	149	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	117	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	329	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	475	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	589	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	1687	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	299	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	266	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	576	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1145	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	925	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	271	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	394	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	193	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	414	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	669	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	268	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	203	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	152	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	250	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	160	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1025	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	324	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	323	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	314	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	254	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	228	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	322	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	286	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	10	8	259	37	3489	-	20	1	21	1	49
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108	-	-	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	23	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	124	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1	111	-	-	1	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	25	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	306	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	1	48	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	46	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	64	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	43	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	106	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	2	158	-	-	-	2	-	3
東京都	-	-	-	-	-	-	1	3	6	71	1	238	-	5	-	9	1	9
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	23	-	105	-	-	-	2	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	56	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	188	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	69	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	26	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	72	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	66	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	1	115	-	1	-	2	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	34	-	-	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	68	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	72	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	2	175	-	2	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	110	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	63	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	1	68	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	5	144	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	73	-	2	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	52	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	56	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	87	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	41	-	1	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	2	162	-	13	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	24	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	8	186
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	19
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	90	-	-	-	-	-	-	3	130	1	8	-	-	-	-	-	-
北海道	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	19	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	9	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	70	-	-	-	7	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	3	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年43週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	14	658	-	20	-	-	9	674	2	203	-	215	-	7
北海道	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	12	-	3	-	6	-	1
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	8	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	1	9	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	12	-	2	-	6	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	5	-	1	-	9	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	9	-	3	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	31	-	-	-	-	-	32	-	8	-	13	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	44	1	7	-	18	-	-
東京都	-	-	-	-	4	60	-	4	-	-	2	142	1	31	-	17	-	2
神奈川県	-	-	-	1	1	53	-	-	-	-	3	64	-	10	-	10	-	-
新潟県	-	-	-	1	1	26	-	-	-	-	-	8	-	3	-	12	-	-
富山県	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	5	-	4	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	10	-	3	-	6	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	8	-	2	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	18	-	-	-	14	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	2	34	-	8	-	11	-	-
三重県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	9	-	7	-	5	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	18	-	8	-	11	-	-
大阪府	-	-	-	-	2	55	-	1	-	-	-	76	-	18	-	17	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	39	-	-	-	-	-	26	-	13	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	10	-	8	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	9	-	13	-	6	-	-
山口県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	4	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	6	-	6	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	21	-	12	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	9	-	4	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症 候 群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄 膜 炎		先天性風しん 症 候 群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	112	-	168	20	1194	-	52	-	7	-	1	19	651	1	97	-	-
北海道	-	7	-	6	-	21	-	1	-	-	-	-	-	19	-	5	-	-
青森県	-	1	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	1	4	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	2	-	-	1	15	-	1	-	-	-	-	1	8	-	6	-	-
秋田県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
山形県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福島県	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	4	-	3	-	18	-	2	-	-	-	-	-	22	-	6	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	13	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
埼玉県	1	7	-	5	1	33	-	4	-	-	-	-	1	16	-	2	-	-
千葉県	-	6	-	6	-	43	-	1	-	1	-	-	-	18	-	1	-	-
東京都	-	13	-	27	5	325	-	9	-	2	-	-	4	193	-	7	-	-
神奈川県	-	3	-	8	3	70	-	6	-	-	-	-	1	33	-	1	-	-
新潟県	-	4	-	7	1	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-
富山県	-	1	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
石川県	-	1	-	3	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
福井県	-	-	-	3	-	5	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山梨県	1	3	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	6	-	17	-	1	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	3	1	26	-	2	-	-	-	-	1	13	-	3	-	-
静岡県	-	2	-	5	-	23	-	3	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
愛知県	-	3	-	10	-	73	-	3	-	-	-	-	2	39	-	5	-	-
三重県	-	2	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
京都府	-	4	-	3	-	11	-	2	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
大阪府	-	9	-	11	5	199	-	2	-	-	-	-	1	58	-	1	-	-
兵庫県	-	2	-	5	1	40	-	4	-	-	-	-	1	28	-	1	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	2	-	3	-	8	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
島根県	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	2	-	1	-	12	-	2	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-
広島県	-	2	-	4	-	22	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-
山口県	-	1	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
香川県	-	2	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	3	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	7	-	19	1	45	-	-	-	1	-	-	5	38	-	2	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
大分県	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	11	-	-	-	2	-	-	-	8	-	8	-	-
鹿児島県	-	3	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-	1	17	-	4	-	-
沖縄県	-	1	-	3	-	13	-	1	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	53	-	333	2	418
北海道	-	1	-	18	-	8
青森県	-	1	-	-	1	2
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	1	-	1	-	1
山形県	-	1	-	3	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	9	-	-
栃木県	-	1	-	1	-	9
群馬県	-	1	-	-	-	5
埼玉県	-	1	-	7	1	30
千葉県	-	5	-	7	-	25
東京都	1	2	-	27	-	171
神奈川県	2	11	-	62	-	37
新潟県	-	-	-	5	-	3
富山県	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	2	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	1	-	1	-	1
岐阜県	-	1	-	2	-	2
静岡県	-	-	-	4	-	8
愛知県	-	-	-	11	-	30
三重県	-	1	-	6	-	1
滋賀県	-	-	-	2	-	1
京都府	-	1	-	1	-	3
大阪府	-	9	-	48	-	12
兵庫県	-	2	-	7	-	14
奈良県	-	-	-	1	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	4
広島県	-	1	-	13	-	24
山口県	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	2	-	1
愛媛県	-	1	-	1	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	70	-	6
佐賀県	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	3	-	3
熊本県	1	4	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	2	-	3
沖縄県	-	2	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	464	0.10	483	0.15	3735	1.19	10044	3.21	2971	0.95	3510	1.12	683	0.22	1732	0.55	100	0.03
北海道	-	-	61	0.43	374	2.62	188	1.31	211	1.48	166	1.16	19	0.13	54	0.38	2	0.01
青森県	-	-	3	0.07	27	0.64	44	1.05	53	1.26	38	0.90	1	0.02	14	0.33	-	-
岩手県	1	0.02	3	0.08	44	1.10	183	4.58	88	2.20	15	0.38	6	0.15	14	0.35	2	0.05
宮城県	19	0.20	5	0.08	75	1.27	240	4.07	93	1.58	143	2.42	2	0.03	25	0.42	-	-
秋田県	-	-	15	0.44	21	0.62	150	4.41	38	1.12	28	0.82	2	0.06	14	0.41	-	-
山形県	-	-	7	0.23	48	1.60	128	4.27	48	1.60	51	1.70	1	0.03	16	0.53	-	-
福島県	3	0.04	7	0.15	55	1.15	118	2.46	39	0.81	145	3.02	34	0.71	19	0.40	-	-
茨城県	13	0.11	8	0.11	74	0.99	131	1.75	38	0.51	66	0.88	6	0.08	18	0.24	-	-
栃木県	1	0.01	3	0.06	32	0.67	58	1.21	44	0.92	60	1.25	7	0.15	19	0.40	1	0.02
群馬県	14	0.14	5	0.08	61	1.02	208	3.47	64	1.07	49	0.82	11	0.18	35	0.58	1	0.02
埼玉県	1	0.00	21	0.13	213	1.35	616	3.90	122	0.77	146	0.92	23	0.15	92	0.58	3	0.02
千葉県	16	0.08	22	0.17	197	1.52	392	3.02	104	0.80	165	1.27	19	0.15	63	0.48	9	0.07
東京都	18	0.04	34	0.13	361	1.38	1003	3.84	178	0.68	260	1.00	48	0.18	170	0.65	12	0.05
神奈川県	15	0.05	20	0.10	163	0.82	565	2.85	164	0.83	233	1.18	62	0.31	124	0.63	2	0.01
新潟県	-	-	31	0.52	87	1.45	106	1.77	54	0.90	46	0.77	9	0.15	37	0.62	2	0.03
富山県	-	-	7	0.24	51	1.76	104	3.59	36	1.24	39	1.34	-	-	14	0.48	-	-
石川県	1	0.02	1	0.03	38	1.31	66	2.28	44	1.52	44	1.52	6	0.21	16	0.55	-	-
福井県	15	0.47	3	0.14	44	2.00	110	5.00	34	1.55	6	0.27	4	0.18	9	0.41	-	-
山梨県	2	0.07	7	0.29	20	0.83	52	2.17	13	0.54	16	0.67	1	0.04	8	0.33	-	-
長野県	-	-	4	0.07	100	1.82	146	2.65	63	1.15	63	1.15	20	0.36	18	0.33	3	0.05
岐阜県	13	0.15	6	0.11	25	0.47	123	2.32	54	1.02	22	0.42	8	0.15	30	0.57	1	0.02
静岡県	3	0.02	10	0.12	78	0.94	232	2.80	71	0.86	67	0.81	18	0.22	59	0.71	1	0.01
愛知県	55	0.28	12	0.07	123	0.68	434	2.40	156	0.86	330	1.82	62	0.34	97	0.54	7	0.04
三重県	17	0.24	10	0.22	42	0.93	145	3.22	49	1.09	48	1.07	4	0.09	20	0.44	-	-
滋賀県	1	0.02	2	0.06	23	0.72	90	2.81	30	0.94	75	2.34	-	-	19	0.59	-	-
京都府	2	0.02	4	0.05	40	0.55	141	1.93	50	0.68	43	0.59	7	0.10	32	0.44	1	0.01
大阪府	10	0.03	15	0.08	255	1.30	563	2.87	157	0.80	156	0.80	56	0.29	99	0.51	8	0.04
兵庫県	10	0.05	13	0.10	123	0.95	389	3.02	129	1.00	140	1.09	30	0.23	82	0.64	7	0.05
奈良県	-	-	9	0.26	42	1.20	62	1.77	18	0.51	33	0.94	4	0.11	9	0.26	1	0.03
和歌山県	6	0.12	1	0.03	13	0.42	40	1.29	21	0.68	35	1.13	16	0.52	13	0.42	-	-
鳥取県	20	0.69	-	-	26	1.37	45	2.37	9	0.47	53	2.79	1	0.05	7	0.37	1	0.05
島根県	-	-	2	0.09	11	0.48	104	4.52	25	1.09	41	1.78	9	0.39	11	0.48	-	-
岡山県	6	0.07	4	0.07	21	0.39	232	4.30	29	0.54	67	1.24	6	0.11	27	0.50	1	0.02
広島県	14	0.12	21	0.30	82	1.15	226	3.18	99	1.39	102	1.44	16	0.23	31	0.44	13	0.18
山口県	34	0.49	10	0.21	79	1.65	400	8.33	21	0.44	50	1.04	21	0.44	38	0.79	-	-
徳島県	-	-	12	0.52	12	0.52	75	3.26	19	0.83	35	1.52	12	0.52	18	0.78	1	0.04
香川県	-	-	4	0.13	12	0.40	112	3.73	8	0.27	36	1.20	10	0.33	22	0.73	3	0.10
愛媛県	9	0.15	6	0.16	38	1.03	246	6.65	28	0.76	83	2.24	39	1.05	28	0.76	-	-
高知県	1	0.02	1	0.03	20	0.67	38	1.27	30	1.00	33	1.10	20	0.67	12	0.40	4	0.13
福岡県	16	0.08	38	0.32	218	1.82	590	4.92	125	1.04	8	0.07	4	0.03	109	0.91	9	0.08
佐賀県	2	0.05	10	0.43	29	1.26	37	1.61	28	1.22	1	0.04	2	0.09	18	0.78	-	-
長崎県	1	0.01	3	0.07	54	1.23	207	4.70	50	1.14	18	0.41	5	0.11	20	0.45	1	0.02
熊本県	2	0.03	5	0.10	64	1.33	169	3.52	51	1.06	24	0.50	5	0.10	36	0.75	2	0.04
大分県	3	0.05	5	0.14	84	2.33	236	6.56	74	2.06	7	0.19	17	0.47	34	0.94	-	-
宮崎県	-	-	5	0.14	60	1.67	192	5.33	37	1.03	48	1.33	13	0.36	42	1.17	-	-
鹿児島県	-	-	5	0.09	61	1.13	217	4.02	44	0.81	161	2.98	11	0.20	26	0.48	-	-
沖縄県	120	2.07	3	0.09	15	0.44	91	2.68	31	0.91	15	0.44	6	0.18	14	0.41	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年43週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	515	0.16	2043	0.65	58	0.09	344	0.51	9	0.02	31	0.07	552	1.20	10	0.02	1864
北海道	22	0.15	45	0.31	1	0.03	14	0.48	1	0.04	-	-	36	1.57	-	-	125
青森県	4	0.10	74	1.76	1	0.11	13	1.44	1	0.17	-	-	15	2.50	-	-	30
岩手県	4	0.10	46	1.15	-	-	3	0.21	1	0.05	-	-	31	1.63	-	-	26
宮城県	3	0.05	69	1.17	-	-	5	0.42	-	-	-	-	29	2.42	1	0.08	32
秋田県	5	0.15	5	0.15	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	1	0.13	-	-	9
山形県	23	0.77	39	1.30	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.60	1	0.10	57
福島県	6	0.13	25	0.52	-	-	13	1.08	-	-	2	0.29	17	2.43	-	-	34
茨城県	8	0.11	49	0.65	-	-	8	0.47	-	-	1	0.08	12	0.92	-	-	27
栃木県	2	0.04	19	0.40	-	-	5	0.42	-	-	1	0.14	14	2.00	1	0.14	33
群馬県	4	0.07	57	0.95	-	-	13	0.87	-	-	3	0.38	6	0.75	-	-	25
埼玉県	28	0.18	49	0.31	1	0.02	25	0.60	-	-	1	0.11	26	2.89	1	0.11	99
千葉県	19	0.15	39	0.30	-	-	25	0.74	1	0.11	-	-	5	0.56	-	-	59
東京都	45	0.17	66	0.25	1	0.03	16	0.43	1	0.04	2	0.08	38	1.58	-	-	108
神奈川県	26	0.13	47	0.24	1	0.02	26	0.59	-	-	2	0.22	7	0.78	-	-	47
新潟県	9	0.15	114	1.90	-	-	3	0.33	-	-	-	-	12	0.92	3	0.23	45
富山県	14	0.48	26	0.90	-	-	1	0.14	-	-	-	-	8	1.60	-	-	25
石川県	3	0.10	8	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1.80	-	-	45
福井県	3	0.14	3	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-	61
山梨県	5	0.21	23	0.96	-	-	1	0.13	-	-	-	-	3	0.38	-	-	2
長野県	10	0.18	56	1.02	1	0.09	7	0.64	-	-	-	-	12	1.09	-	-	7
岐阜県	6	0.11	21	0.40	-	-	2	0.18	-	-	1	0.20	16	3.20	-	-	14
静岡県	14	0.17	66	0.80	-	-	8	0.40	-	-	2	0.22	6	0.67	-	-	39
愛知県	28	0.15	76	0.42	-	-	4	0.12	1	0.08	1	0.08	17	1.31	-	-	117
三重県	7	0.16	55	1.22	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	34
滋賀県	5	0.16	10	0.31	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.57	-	-	34
京都府	4	0.05	21	0.29	-	-	8	0.44	-	-	-	-	6	0.86	-	-	33
大阪府	26	0.13	83	0.42	1	0.02	16	0.33	1	0.07	-	-	45	3.00	-	-	118
兵庫県	21	0.16	60	0.47	-	-	11	0.31	-	-	5	0.42	5	0.42	1	0.08	56
奈良県	2	0.06	13	0.37	-	-	-	-	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-	14
和歌山県	5	0.16	17	0.55	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.55	-	-	22
鳥取県	-	-	49	2.58	-	-	14	4.67	1	0.20	2	0.40	6	1.20	-	-	7
島根県	5	0.22	9	0.39	-	-	-	-	1	0.13	1	0.13	3	0.38	-	-	10
岡山県	1	0.02	63	1.17	-	-	5	0.42	-	-	-	-	16	3.20	1	0.20	40
広島県	5	0.07	47	0.66	-	-	16	0.84	-	-	-	-	11	0.52	-	-	57
山口県	16	0.33	13	0.27	-	-	3	0.33	-	-	-	-	7	0.78	-	-	43
徳島県	27	1.17	26	1.13	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.80	-	-	30
香川県	9	0.30	19	0.63	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	34
愛媛県	25	0.68	95	2.57	-	-	11	1.38	-	-	-	-	6	1.00	-	-	13
高知県	12	0.40	15	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14	24
福岡県	10	0.08	123	1.03	1	0.04	17	0.65	-	-	-	-	5	0.33	-	-	87
佐賀県	3	0.13	31	1.35	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2.00	-	-	21
長崎県	10	0.23	15	0.34	-	-	8	1.00	-	-	-	-	12	1.09	-	-	13
熊本県	10	0.21	47	0.98	-	-	9	1.00	-	-	2	0.13	5	0.33	-	-	21
大分県	8	0.22	52	1.44	-	-	7	1.40	-	-	-	-	15	1.36	-	-	13
宮崎県	9	0.25	68	1.89	-	-	12	2.00	-	-	-	-	3	0.43	-	-	47
鹿児島県	4	0.07	82	1.52	-	-	1	0.14	-	-	-	-	19	1.58	-	-	25
沖縄県	-	-	8	0.24	48	4.80	9	0.90	-	-	4	0.57	24	3.43	-	-	2

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年43週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	-	25	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年43週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第43号 2011年11月11日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。